（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十四年一月十二日（木曜日）　臺灣日日新報　第一万三千九百四十四號　A　（一）

臺灣昌新報（夕刊）
一月十一日
夕刊假定一部二錢
編輯兼發行人　伊東木壽
發行所　臺北市榮町二丁目十番地　電話日新報社
基隆支局　基隆市地獄谷七八五番　電話（基隆）七
臺中支局　臺中市寶町一丁目　電話（臺中）愛〇七
臺南支局　臺南市錦町一丁目　電話（臺南）五〇
花蓮港支局　花蓮港街入船町
大阪出張員駐在所　大阪市西區阿波座一丁目　ニッタカビルディング内
東京出張員駐在所　東京市京橋區銀座一丁目　電話（京）五一三〇番
大阪支局
東京支局

陸の荒鷲鵬翼連ねて
重慶に第五次大爆撃
敵防空機關全く沈默

【〇〇基地十日發同盟】中支方面我、わが陸軍航空隊の勇、野戰、笠井、相澤、佐藤、納米、田中、井關、桑原、原田、酒井、古林の各部隊は第五次重慶爆撃のため十日早朝基地の大空に勇ましき十機の爆撃機を揃えた大編隊をもつて一路重慶空襲に向へり、この日重慶附近は厚雲に閉ざされたるも雲間に重慶を偵察に上陸なる爆撃を敢行して敵軍事施設に對し大爆撃を與へるとともに敵の心胆を寒からしめ大成功裡に日没前全機無事歸還せり、而して敵側戰闘機數機の邀撃ありたるも我が勇士は全く敵機を寄せ付けず悠々として四機の飛行機を撃墜するを認めしのみなり

事變の事務的處理
興亞院を中心に
陸相、首相に進言せん

【東京十一日發同盟】陸軍省では政府の近く設置に出でんとする興亞院を中心として事變處理に關する根本方針を確立せんとの意向あり、これに關し陸軍大臣は昨年十一月三十日の御前會議において事變處理を五相會議を中心として處理するを提唱したものであるが、その後の事態は右提案方針に基づき興亞院總裁を中心として事務的處理を進め二方面軍司令官より意見を聽取するの要あるので、今後は右根本方針に基づき興亞院總裁並に關係幾會議を中心として事務的處理を進め二方面軍司令官より意見を聽取するの要あるので、今後は右根本方針に基づき興亞院總裁並に關係幾會議を中心として事務的處理を進めるとともに、陸相、首相に進言せんとするものである

閣議決定を急ぐ
生産力擴充計畫案

【東京十一日發同盟】物資動員に伴ふ生産力擴充二ヶ年計畫案については既に企畫院で立案中のところ十日の閣議で青木企畫院次長より計畫案内容の說明を聽取したが、東亞に十三日の定例閣議若くは十四日臨時閣議を開いて最終決定を急ぐことゝなつた、大體豫算發表前に決定を見る方針である

國府部内の動搖隱蔽に努力
汪脫出後の支那紙の傾向

【上海十日發同盟】汪精衞の第二次公開以降昨九日の觀測において大々的に取扱つた當地支那新聞がその後重慶國府當局の汪否認に對する態度が急變と決定せることを知つた為か十日觀測においては殆ど各國の批評を避けて僅かに外國通信を報導してゐる過ぎない、斯る態度より見て汪の相繼ぐ聲明が大衆の和平要望の風潮に相當を加へつゝある今後の態度に對する大衆の關心が益々高まりつゝある證左と見られ、今後の當地抗日支那紙は汪の動向の國内及び大衆への深刻なる影響を慮れて汪に對し露骨な惡評を敢て避ける傾向あり、一方國民政府部内の動搖を警戒すべく國府の抗戰態勢の強化しつゝあることと大衆となつて宣傳してゐるが

近衛無任所相は
議會に出席か
答辯の機會は少いか

【東京十一日發同盟】休會明議會切迫に伴ひ近衛無任所相の議會に出席すべきや否やの問題は對支經濟關係に考慮して政府としては尠くとも目下急務同局長官を中心に研究を進めてゐるが一部には議會出席不必要との論もあるが政府部内では無任所相として國務大臣としての權能の實任を有する故何の問題發出に關しても國務大臣として實際問題としては所管事項なくまた國政一般の問題については首相が發言或は答弁すべきであり即ち首相としての資格において答弁を求められる場合も首相がこれを行へばよいのであるから實際上差支ないとの意見も出てゐる

グルー米國大使
近く歸國せん
有田外相と會見して

【東京十一日發同盟】グルー駐日米國大使は本國政府の訓令命に接し近く歸國する筈であるが、有田外相を訪問の挨拶旁々意見の交換を就みたものと見られる、而して右會談において有田外相は最近の英米兩國政府の採れる對支援助方策に關してわが動の變なき態度を闡明するものと見られるが、右英米の對支援助に對し我國の相應する態度は大要左の如きものと察される、即ち

一、現在日支間には法律上の戰爭は存在しをらず第三國との友好關係は平和的に維持さるべき時にも拘らず英米兩國が日支兩國

初五相會議
當面の諸問題を協議

【東京十日發同盟】政府は十日午後一時半より首相官邸に緊急初の五相會議を開き、平沼首相以下有田外相、下村國務相、米内海相、石渡藏相出席、事變處理に關する當面の諸問題につき協議した

内務首腦部と
地方長官の異動
けふ臨時閣議で決定

【東京十一日發同盟】本月内相就初の人事異動たる内務首腦部並に地方長官の異動は既に新内務次官を中心に既定者との交流人事の關係上同日發表官を交へて内務當局を經て慰留時期を開いて正式決定をなすこととなつた

岡山縣知事　香坂昌康
警視總監　土木局長　安藏狂四郎
警視廳警務部長　土木局長　安藏狂四郎
茨城縣知事　茨城縣知事　茨田　茂
土木局長へ
秋田縣知事　佐々木行雄
四年官選方局長へ
警保局長　本間　精
岡山縣知事へ
警視廳警務部長　清水　重夫
和歌山縣知事へ
和歌山縣知事　吉永　時次
茨城縣知事へ
島根縣知事へ
島根縣知事　立田　清辰
千葉縣知事へ
佐賀縣知事へ
千葉縣知事　多久　安哲
（發表閣議）

防共陣營に接近
洪國の滿洲國承認

【ワルタベスト十日發同盟】ハンガリー政府は十日滿洲國の正式承認を發表したが當地政界方面では左の意義ありと觀測してゐる

ハンガリー政府が今回滿洲國承認の擧に出たのは來る二十日チヤーキー、ハンガリー外相のベルリン訪問を前にして發表的なゼスチユアを示したものであり又ハンガリーが防共陣營擴充の一步を進めたものとして意義がある

滿國を承認せん
アルバニヤ、ユーゴー、チ國も

【ローマ十日發同盟】權威ある筋リーの傳に據ると滿洲國を承認すると言はれ續いて獨伊兩國を中心に六ヶ國の防共國家が滿洲國を承認するものと期待されてゐる

ハンガリー
聯盟を脫退

【ローマ十日發同盟】ハンガリー政府は過般日本との間に文化協定を締結した十日滿洲國の正式承認を行つて積極的に日獨伊陣營への接近傾向を示したが十日佛伊筋よりの報道によればハンガリー政府は國際聯盟から脫退することとなり一月中に聯盟脫退を通告する決定であると言はれてゐる

英首、外相ら
パリに到着

【パリ十日發同盟】ローマ訪問の途にあるチエンバレン英首相並にハリファックス外相の一行は十日午後五時四十二分ゴールデン・アロー號でパリのノール駅に到着し直ちにフランス外務省に入り英國

佛國海軍增強
の必要を力說

【パリ十日發同盟】フランスは各國の再軍備に刺戟されるの海軍力增強の必要に迫られてゐるがカンヌ滯在ハリ市中心部に佛領印度支那防衛の為の艦艇の必要ある旨を力說左の如く述べた

フランス政府は本年末までに主力艦二、巡洋艦七及び二萬四千噸に上る補助艦艇の建造に着手する決定である、然し目下建造中の總噸數はフランス十二萬噸、イタリー十五萬噸ドイツ二十五萬噸であるからこの儘印度支那防衛の為の艦艇を以てすれば千九百四十四年にはフランスは地中海に於ける制權を喪失することとなりさうなればフランスが制海に強力な艦隊を有するとも北アフリカの領土は敵軍の一擊に依り一たまりもなく蹂躙されることとなり、スペイン内亂及びヒトラー政府の經營に依りフランスは地中海の交通線を壓迫し領印度支那を防衛する為めには强力な海軍を必要とする事が明かになつた

臺北市の
豫算要求
總額一千萬圓弱

臺北市は昭和十四年度豫算案は十一日當局より總務課に出ついたが歲出總額は九百九十億万円に上り十五日頃より査定に着手する事となつた、從來の豫算編成方針として追加にも臨時費は特別會計を設置し編成せんとの方針で七百万円外に査定されるものと豫想されてゐる

廣東へ直行船就航

【東京十一日發同盟】大阪商船では今回新造直行の計畫を樹て來る十五日第一船として鹽丸を大阪より出航せしめることになつた

その日その日

○
事變中は、とかく國内の諸事が疎略になり勝ち――で當に民心を新にし、依て以て不斷の覺悟に驅く諸工作が、特に必要になる

○
大海の彼岸の國の諺ではトウもスゴ調。喫かされのだとするには餘りに本領すぎるし、正當だとするには餘りに調子外れだし

○
英も米も、在る程當り憂さから色々な身振りをしてゐるが、やる事がまるで逆、即つて自ら在支權益を喪失する樣な事實の連續

○
滿洲國のファンが又一國ふえた東洋の新興國をするために國境を固めて力み返つてゐる國との關係の關係がとてもスッキリしてゐる

○
罪犬といつても然と檢疫所その儘の任務に服したのは――特に其の職業柄傳染病者に對しては、心からなる感謝を捧げ、シャッポを脫ぐ

人事

▲福田大學長（京都帝大農學部長）助手兼生產一行八名十日朝南部より來北（朝鮮談）十二日內地へ
▲赤嶺新竹州知事　出府中のところ十日午後歸任
▲內海高雄州知事　十日出府（國賓ホテル）十二日歸任
▲中島道一氏（殖產銀行業務課長）十一日內地より歸臺
▲大塚榮吉氏（合同通信常務）十一日內地より歸臺（朝鮮談）
▲勝久榮氏（殖產銀行臺北支店長）陶山、福田兩參與と共に十一日來臺（朝鮮談）
▲横貫鐵氏（殖產銀行總務部長）十二日朝新竹へ
▲久保卿氏（殖產銀行總務部長）十二日出府（國賓ホテル）十二日歸任
▲鈴置誠氏（殖產銀行總務部次長）十二日來北（國賓ホテル）
▲牛田末吉氏（殖產興業代表取締役）九日內地より歸臺、十日夜行にて歸還
▲杉村陽太氏　九日內地より歸臺

無絃琴

兒玉前司令官が、曾て本社主催の代用品展を觀て〝並〟なものだ。これは代用品などとは言へない。〝獨立した新創意の製品である。と感じたことがあるが、今度、臺北商工會議所主催の代用品展を見ても全く同樣の感を與へる。例へば統に代る幾多の製品が出來てゐるが、これが何れも統體の間だけの代用品であるのか、或は平和產業の時代に入つても夫つゝ張り面白い一種の製品として勝手を立派に保つものか。斯う見てくると代用品展が吾々に敎へる所のものは決して少くないやうだ▲醋一吉の醋酸や硫酸の製造試驗所で作つた醋酸の製品をとつてゐると、或る新聞の社會部の若い記者が、醋酸瓦斯へ醋酸瓦斯へと名刺に書ふやうに書いてゐるから、書つてくれ給へ……案内が何といふか。それで判斷してくれ給へ」

杉方先生は苦笑した顏をしてゐたが、若い記者は、にやにや微笑して「先生は……それなら、なほ悪が深いやありませんか。醋さんにはまだ、醋酸することも出來ない。醋さんの目から涙が流れるんやありませんか。そんなことしたら、フエリシタ事件の二の舞ひですよ……フエリシタ事件つてご存じでせうな……やはり日本人と西洋人とは、夫婦生活ができないほど、民族的相違を感じられましたか――」

「醋は若い記者さんが言ふことがないですよ」

と苦笑く叱責してゐたが、若い記者は、杉方先生のケースから、又また、いかくするかのやうに、机の上を何度も叩いて

「先生、受賞の喜びといつ結婚するんです」と執拗い質ひをした。

「だって、醋は知らんよ。醋だと思ふから、醋の家内に會つて、きいて見給へ。醋が名刺に會ふやうに書いてゐるから、會つてくれ給へ……案内が何といふか。それで判斷してくれ給へ」

杉方先生は苦笑した顏をしてゐたが、若い記者は、にやにや微笑して「先生は……それなら、なほ悪が深いやありませんか。醋さんにはまだ、醋酸することも出來ない。醋さんの目から涙が流れるんやありませんか。そんなことしたら、フエリシタ事件の二の舞ひですよ……フエリシタ事件つてご存じでせうな……やはり日本人と西洋人とは、夫婦生活ができないほど、民族的相違を感じられましたか――」

「醋は若い記者さんが言ふことがないですよ」

と叱らく叱責してゐたが、若い記者は、杉方先生のケースから、又また、いかくするかのやうに、机の上を何度も叩いて

「先生、受賞の喜びといつ結婚するんです」と執拗い質ひをした。

新しき秩序
(81)

芹澤光治良作
小林秀恒畫

（十）

噂

ルイズ夫人はその醜ドミ子の話を杉方先生にした。夫人は「醜方はそんなに女子大生生に、おもてになるんですつて？そのために、みなさんは、あたしに醜感を持つんですつて、一種のフロイド的嫉妬らしいのね――」と笑つたので、杉方先生も苦笑してしまつた。

ルイズ夫人はさう言ひ開けてみると、醜についての噂い雲が、一度に晴れたやうな氣持がした。醜しい噂ではあるが、二人の女達を得たと思へば、醜められると考へて、醜員室へ、杉方先生を訪ねて來た。

先生は、近頃の女子大生の動勢や、思ふから、醜の家内に會つて、きいて見給へ。醜が名刺に會ふやうに書いてゐるから、會つてくれ給へ……案内が何といふか。それで判斷してくれ給へ」

杉方先生は苦笑した顏をしてゐたが、若い記者は、にやにや微笑して「先生は……それなら、なほ悪が深いやありませんか。醋さんにはまだ、醋酸することも出來ない。醋さんの目から涙が流れるんやありませんか。そんなことしたら、フエリシタ事件の二の舞ひですよ……フエリシタ事件つてご存じでせうな……やはり日本人と西洋人とは、夫婦生活ができないほど、民族的相違を感じられましたか――」

「醋は若い記者さんが言ふことがないですよ」

と叱らく叱責してゐたが、若い記者は、杉方先生のケースから、又また、いかくするかのやうに、机の上を何度も叩いて

「先生、受賞の喜びといつ結婚するんです」と執拗い質ひをした。

特種動物の精膽で
心臟の手当
內臟への吸收同化が早く
抗病ホルモンを增強する

心臟、肺、ろく膜、胃、神經痛と病の名は變つても、これらの病の方は何よりも心臟が大切で、先づ生命力の發動機とも言ふ可き心臟を丈夫にし、そして其の體質な血液から送り出される、血液で體組織が、隅々まで、充分に榮養を取り除き、次から次へと新しい榮分をつけて行くので、病は治り、再び健康となり體質が作られるのです。

特種動物の精膽、榮養劑、強壯劑、鎭痛劑、鳥眼角、牛黃、其他數種の藥劑を精製した「救心」は、體質改善藥の作用で、體內への吸收が特に良く、先づ心臟に達してその鼓動を整へ血液內の抗病力を强め、血行を旺盛にして、各內臟の抗病ホルモンの分泌を盛んにさせるからであります。

目下「救心」を實驗の爲め、二日分無代で進呈中故、申込んで先づ御體驗して見られるとよい。

八分板六枚を
唐手術で打割る
三木兄弟選手が
健康を取り戻してこの喜び

小生唐手術多年の經驗により、八分板六枚を拳にて打割り、七回目の練習を以て五百二十回上下運動が出來ますが、餘り過激な運動から胸を痛めました。それが「救心」でやつと運動を取り戻し、擧行前來を期するを得ました。（兄次世）

唐手の練習をしてをりますが、「救心」は心臟關係に對によく效き、既れのとれ時や動悸の激しい時など大變によいです（前八郎）

右掲がこの度り寄せられた醫手術の選手、大阪市東淀川區天神橋筋の三木英世、八郎の御兄弟の寫眞で、依頼記事の爲めに「救心」本舖へ寄せられしもの。

救心の服用は一週分二圓、二週分三圓五拾錢、三週分五圓で藥店デパートにあり、品切の節は救心本舖へ（振替東京七二六番）

特種動物精膽藥「救心」
試藥一二日分

無代進呈

目下「救心」二日分と「心臟の手當と養生」の小冊子を無代進呈

東京市京橋區西八丁堀二丁目十一番地

申込は　救心本舖

電話京橋二〇二番、九〇四番

救心の效能

心臟の病で苦しむ人
肋膜や肺のよくない人
胃弱で食慾の進まぬ人
心臟弱く動悸や息切の人
胸が弱く熱セキの出る人
盜汗で夜ねれ苦しい人
神經痛で手足の痛む人
心臟脚氣で苦しむ人

主力にした蔣空軍と雲南上空で決戦か

腕を撫し待機する我が荒鷲

外人部隊を

【東京十一日發同盟】本社特電】空の要衝一年半演じ續けた攻防戦の跡

【東京十一日發同盟】航空無線施設の完備に大蔵の豫算では十四年度豫算に百十八万三千円を計上して歐、金陵に各ワット短波無線電信電話一台宛を設置し更に金陵には一キロの見えざる空の鉄路ラヂオビーコンを備へ、東京新京間最短航空路の整備を期し、また南方コースとして東京、パラオ線の父島にも一キロの短波無線電信一台を設けることとなつてゐるが昭和十一年度から四ケ年計畫の

航空無電の施設

近くいよ〳〵完成

空路の安全確保され

出來ることになる、さらに東京、札幌線の航空無線は札

國際花卉品評會で

邦人が二度び優勝

園藝日本の名・南米を風靡

【東京十一日發同盟】南米の花のジヤリーとされるアルゼンチンの首都ブエノスアイレス市で行はれた國際花卉品評會に外國人を壓倒して邦人園藝家の出品二年續けて堂々優勝し晴れの大統領杯を我が國に獲得したとの報が十日同地の領事館から外務省に到着した、今度の品評會は昨年九月十八日から二日間九百二千八年度春季大會、南米で

中島部隊の戰死者

けふ原隊から發表

【東京十一日發同盟】航空無線施設の完備に大蔵の豫算では十四年度豫算に百十八万三千円を計上して歐、金陵に各ワット短波無線電信電話一台宛を設置し更に金陵には一キロの見えざる空の鉄路ラヂオビーコンを備へ、東京新京間最短航空路の整備を期し、また南方コースとして東京、パラオ線の父島にも一キロの短波無線電信一台を設けることとなつてゐるが昭和十一年度から四ケ年計畫の

柴田一味の吉川

遂に内地へ送還と決定

【基隆電話】一昨年基隆市民を恐怖のどん底に叩き込した暗黒街の大親分柴田一味の首領格事件に絡んで懲役二年六ケ月を言渡され昨秋十月に出所した基隆市義重町二ノ一九柳井七郎吉川宇太郎(三)はその後も相変らず放埒の悪行を續るやら婆を泣かせるやらで檀那と悪の道を辿つてをり國内となく警察當局の目が光つてゐるので

良書百選展開かる

選擇は十一日迄市内數箇所で

第八回圖書週間中の催しとして標記圖書展覽會が十一日から市内數箇所で開催されたが、陳列された圖書はいづれも優秀な推薦圖書であるが特に注目すべき時局關係圖書の多くも出品されて居り一般參觀者の好評を博してゐる、會期は十七日迄である、會場は圖參照

南支派遣の衞生班

けふ臺北發廣東に向ふ

【臺北電話】南支派遣軍衞生部の下命に基き臺北市醫師會では今回の事變に際し軍醫として應召出征中の會員の留守宅を慰問するため、十二日午後一時より公會堂において慰問會を開催することとなつたが、當日は會員の外に市内各學校の生徒代表數名も參加して慰問文を朗讀し、また慰問袋を贈呈することになつてゐる

鳥居子夫妻が慘死

自動車を運轉中電車と激突

令弟三宅大佐も重傷後死亡

【基隆電話】十日午後六時半頃基隆市内仁愛路踏切で自動車を運轉中電車と激突し即死した、三宅大佐は、事業と出征中の令弟三宅大佐も重傷後死亡

漁船用の重油

與那國島へも配給

基隆水上署で業者に許可

【基隆電話】台灣と漁業を通じて關係深き與那國島方面には漁船用重油の配給が全く斷たれ同地方に於ては貴重の配給を要望してゐる折柄、今回基隆水上署が配給に關する許可を與へたので

南支戰線より

(上)石樓卿化龍村に於て海軍陸戰掃蕩部隊と出會感激の萬歳を唱へる我が勇士　(下)沙灣殘敵掃蕩に〇〇陸戰部隊

臺灣あすの天氣
今晩の映画
臺日案内
醫院
金融
電々商品券
藥種商
治療所
寫眞
洋服
雜件
時計眼鏡
内地土産
臺日案内
日光ペン
流行歌の森
胃腸病 胃拡張 胃潰瘍 ビルニーの食養法
娘久富
JANUARY 1月 1 SUNDAY 日曜

家庭と婦人

學校生徒學用品の調整節約を實施

各家庭の熟讀勵行を希望

（中）

三、裁縫料材料其の他

（一）材料及副資物の選擇

イ、非常時下の家庭に適切なる要するに依り二種物の裁方縫方を研究し成るべく無駄を省くこと、例へば袋布二尺にて巾物一枚を裁ち得たりしを袖丈身丈伸くることに依り布を殘し素物及其の他の小物一着或は子供洋服等を裁合せ縫上手するが如し

ロ、小學校に於ける裁縫實習は形式基本的のものなるを以て之を多く省略ポイントに代ふるに部分的或は簡易作業品により教授能力を低下せしめざる種類及び分量を加へて他の教材を選ぶこと例へば

1、男物袷長着に於て家庭に依り適當なる材料を求め得られざる場合に古浴衣一枚を洗張りて裏物の寸法にて片身頃を作製し（但し裏は浴衣の半身頃を代用す）

2、本裁服の製作を終了したる後ふるに作業服或は服地を以て之を製するが如く又大體物の經濟報を考慮するが如し

ハ、新材料購入に際しては家庭及び商店に於ける其の取扱材料を參照よく依頼被服目的に適應し實際的基本的のものより先に選擇すること

1、シン地　國產品
2、シン地　同
3、ボビン　同
4、ルレット　柄は木製
5、裁縫箱　有合せボール箱
6、針　卵　有合せ箱にて　普通
7、紐　質　皮製代用品を使用
8、鋏　家庭に有合せのもの
9、竿　同
10、針　最少限の本數を定む
11、尺　座　適宜所用數を各家庭に備付共用
12、鋲鑄　机の右の方に穴を穿ち鋲を通す

（二）使用法の合理化に就て

イ、他教材及び他教科との關係を考慮し教材の利用を計ること、例へば教材作製の場合裁縫科にても解き方法縫い方等なるべく理科の學習と關聯せしめ又家庭科にても理科の學習と關聯せしめ一擧兩得の效果を擧ぐること

ロ、用具、材料の節約

1、假縫糸は成るべく古糸を用ひ又は不用の毛糸を解きて用ひ又は古布を裂きて用ひ又は古布を裂きて用ひ又は古布を裂きて用ひ

2、新材料の購入は學校にて取纏めて安價に仕入れ（多數仕入による）家庭の經濟負擔を減ずること

3、材料は古布を縫ひ直し形を一定せず生徒の技量を用布の節約に依り經濟觀念になさしめるも可なり但し該材料の減縮を低下せしめざる範圍内なること

4、型紙裁斷に於ては無駄布を出さざる樣例へば大物の經濟裁斷を研究し二度にて大人着と子供着との二枚裁合せをなす等考慮すること

5、實物を解き又之を組合すことに依り裁方を會得せしめる事

6、廢物なき樣注意し紙、新聞紙等により裁方を研習せしめること

7、待針を定のときに紙針、綿針を用ひ又糸を節約に用ふる等材料の節約を講ずること

ロ、用具の取扱

總て用具は丁寧に取扱ひ小心學校に於て使用せしものを各自家至業まで使用せしめる樣指導する事を要す鋏の本數を制限し時間の經には必ず數へしめ紛失を防ぎ又を組をしめたる布に挿さしめて錆を防ぎ長く保存せしめること、ミシンの如き機械類の取扱法を指導し破損せざる樣注意なさしめること

ハ、用具の整理整頓

用具の整理には特に意を注ぎ殊に

（三）實行團體の方法

イ、假縫糸を以て之を用ひ又は不用の毛糸を解きて用ひ又は古布を裂きて用ひ又は古布を裂きて用ひ又は古布を裂きて用ひ

ロ、假縫糸を以て之を用ひ又は不用の毛糸を解きて用ひ又は古布を裂きて用ひ又は古布を裂きて用ひ又は古布を裂きて用ひ

ハ、假縫糸を以て之を用ひ又は不用の毛糸を解きて用ひ又は古布を裂きて用ひ又は古布を裂きて用ひ又は古布を裂きて用ひ

子供は風の子

あまり勞りすぎるな　若い者程再生能力が強い

子　子供というものは全く風の子で、大人ならば先づ感冒の中にもくつて本でもよんでゐた方がよつぽどましだと思ふ時に、子供と來たらすぐ戸外にとび出します、大人とすればあんな風の中にあて風邪でも引かれては大變と思ふことがありませうが、その理窟がわかつて見れば、あまり勞り過ぎる必要もなくなつてまゐりますよう、そこで、子供はなぜ風の中の子供であるか、醫學博士の御教授願ひませう

×　×　×

子　子供は身を切られるやうな風、寒りつく樣さに

×　×　×

第　一に病氣になつてもその抵抗力が非常に早い

×　×　×

第　二に理性的になつて來ないといふ點に對して強いのであらうか、といふことになりますが、子供の特徴といふのは戸外に出て飛びまはることですが、それは皆共に大して感覺を受けてゐないといふ證據でもあります、そして万一病氣になつた場合も大人と違つて子供獨得のある抵抗力を持つてゐるといふことも考へられます

×　×　×

第　三に醫師が子供は大人よりも大です、大人はせいぜい週間を維持する程度ですが、子供は倍に成長せんとする力を持つてゐますから、醫師一番の藥も餘り效果なく、日一日の藥は醫師一番の藥も餘り效果なく、日一日の藥は醫師一番の藥も餘り效果なく、日一日の藥は

開花三世相

（72）

村松梢風作
中一彌畫

舊知（二）

「それにたつて、四日も置いて茄子と南瓜ばかり食べさせられては、きりきりすやおるまいし、那細つてしまひます。旦那は持病を治すんだからいいけれど、妾やこんな処に水臭く居れば死んでしまひます」

「大仰なことを云ふな、家に居れア家に居たで飯くて死にさうだと云つたらやないか」

「おなに死ぬなら、飢ゑつても、お旨い物を食べ乍ら死ぬ方が増しでふ。あつ！激生ゑ」

おせきは、足へとまつた蚊を平手でピシヤンと叩いた。

「まあ、旦那御覧なさいよ、こんなに血を吸つてゐるだもの、憎らしい」

「蚊を殺たア、かはいさうだ」

「あら、何が可哀しいんですか」

そんなことを云つてる時、向ふから来て、浦民衛とおせきが腰を掛けてゐる前を通り掛つた。

おせきは、侍の顔を見て、

「アラ、源蔵さんぢやありませんか」

と、声を掛けた。

得ない。この頃は薬より私の心を喰くさせるが、然しなんといつてもそれは若さに催伏所代であることは忘れない。昭和二年後に於ける飛躍をこそ期待すべきであらう。

然しながら長期的展望は今や変じて長期停滞となつた。同じく業界に於ても長期の建設期待されなければならぬ。何が建設されるか如何様にして建設されるか、それが現在の我々の注目の的である。

此の建設の原動力となるものは先づ第一に個人であるが、それは何と言つても官立諸学校に於ける飛躍的増加である。官立

昭和十四年の樂界への期待（上）

田邊尚雄

これは期待といやうよりも願ひ希望である。私は十四年に於ける楽界には余り大きな期待を持ち得ない。この頃は楽より私の心を喰くさせるが、然しなんといつてもそれは若さ、雄伏所代であることは忘れない。昭和二年後に於ける飛躍をこそ期待すべきであらう。

然しながら長期的展望は今や変じて長期停滞となつた。同じく業界に於ても長期の建設期待されなければならぬ。何が建設されるか如何様にして建設されるか、それが現在の我々の注目の的である。

此の建設の原動力となるものは先づ第一に個人であるが、それは何と言つても官立諸学校に於ける飛躍的増加である。官立

東京音樂學校に就ては昨年あたりから二、二〇の項目から成る問題が新聞紙上を賑はしたが、然しこれは某野心家の策謀に基づくもので、同校は単実な健全なる経営を遂げつつあり、各種音楽学校共に昨年あたりから一切着手な公開を避けて専ら校内の気風を一新し真面目に勉学に努力して居る状態が著しく見られる。これは誠に喜ぶべき現象であつて将来に期待される所が頗る多い。殊に昭二年前までは各音楽学校の学生の多くが流行歌手となつてレコード界のスターとなり、一個万金の夢を理想として居たものが多かつたが、今は斯かる学生が各校とも殆ど見られなくなり、専心技能を練るといふ傾向になつて来た。此の事は必ず二、三年後に於て我が楽界の一大飛躍をなす原因となるべきことと思想するものである。

一面に於てレコード界を見るに邦楽レコードは事実以来減少の傾向にあり、流行歌は著しく減少し殊に純邦楽の状態を呈し、相変らずレコードは盛に減少して居る。しかもジヤズやタンスレコードは盛に減少して居る。此のことは時来の我国楽界の世界制覇の上に喜ぶべき現象を示して居る。此のことは時来の為めに海外よりの原盤が入つて来る数は極めて少ないので、コロンビア、ビクター、テレフンケン、ポリドール等の大会社に於ても殆ど外国レコードを以て当分繋がれて居る状態である。此の際邦楽レコードの如きは古い時代製品を再製して間に合はせて居る状態である。そこで十四年度になつては此の問題は勿論邦楽レコードの製作に対しても相当の考慮がなされてはならなくなる其の国策に沿つた最も適当なる方法は、我国内に於る音楽家の優秀なる技術を以つて代へることである。ビアノのクロイツエル氏などは問題がないが、他の連中では果して此の代りが務まるであらうか、特に大なる期待を持つのは新興の楽団である。此の際新興たるも時局の重大性に鑑み、革新なる楽団をしてもらひたい。山田耕筰氏の言に現れた、我が新興の楽界の従来の技能はドイツの第二流の上位に位するものであるが、今一層の飛躍努力にようて、少なくとも第一流の下位になることが出来れば、現下の時局下に於ては十分国策に沿ふことが出来ると信ずる。これが十四年度に期待する第一の問題である。

昭和十四年度に於て望ましくニストビックの旅人のものとして、注目すべきは、官立音楽学校に設けられた官立音楽学校に設けられたとして設置された邦楽科が、最初の卒業生を出すことである。邦楽（能楽、箏曲、長唄）が正科として官立音楽学校に設けられたことに就ては、世上種々の論もあらうが、現に角日本に於ける官立音楽学校が自国日本の音楽を正式に教育するものであつて、理論上当然なすべきことがなされたのである。

日吉舞踊研究所（後援関係方面に就いては既報）では今回第一回発表会を来る廿五日から二日間東京劇場で開催する（詳細は二行目参照）

女流浪曲 榮座で開演

藤間藤香、吉田奈良丸を主軸の女流浪曲の一行は九日夜十九年吉、十二日まで

文部省が新國民歌を映畫化

文部省が目下文化事業の一環として作製中の第二新国民歌六曲は明春紀元節を期して発表の運であるが、同省では既に之れを

米映畫の第三次輸入解禁

初春の風に乗つて洋画ファンに快ニュースが訪れた、それはアメリカ映画の第三次輸入解禁がそれたのでアメリカ映画八支社を通じた左の如き大作を含む約四十本の新作が新しく銀幕を賑はす事になつた

パラマウント映画リチャード・ウオールス監督ゲーリイ・クーパー主演「七日間の休暇」メトロ映画ボブ・ホープ・ヴイドア監督ロバート・ドウナット、ロザリンド・ラツセル主演「城塞」ジョージ・フイツモーリス監督ウイリアム・ポウエル、マーナ・ロイ主演「旱帝の憂鬱」ワーナー映画アナトール・リトヴアーグ監督エドワード・G・ロビンソン主演「認くべきクリスターハウス四七」ナイト映画ゲーリイ・クーパー主演マルコ・ポーロの冒険」ウイリアムウイラー監督シルヴイア・シドニー主演「ドニー主演デッド・エンド」世紀フオックス映画ヘンリイ・キング監督タイロン・パワー、アリス・フエイ・ドン・アメデー主演「世紀の黎明」及び以上映画ダン、ダグラス・ジュニア主演「生活の倣ひ」コロムビア映画ジヨン・フラーム監督ジヨン・ハワード、ジーン・パーカー主演「緑林檎」ユニヴアーサル映画ハロルド・ヤング監督アレストン、フオスター、チヤールス・ビツクフオード主演「あらし」

東京名人競演會

十二日第二世界館で公演

先頃台北市公会堂で催された東京名人競演会は市当局の公認を得て十二日だけ盛夜二回宅第二世界館で再び公演する由

海外映畫短信

△ダニエル・ダリユウのユニヴアーサル新作「ハーフ・オン・ユンゼル」の監督はエドワード・ルーディングに決定した

△廿世紀フオックスの総天然色映画シヤーリイ・テムプル主演の「小公女」はリチヤード・グリーン、シーザー・ロメロの他にアニタ・ルイス、アイアン・ハンター等が追加配役された

臺日漢詩壇

魏清德

朝鮮映畫　陳田勝川

鶴唳風声驚光飛、不二一路鮮満来。
真個八洲如指掌、一衣帯水是隣邦。

翁鶴仙

一輪紅日東空湧、国運山川望中。
千古扶桑新紀元、皇猷聖徳与天同。

廖雪峰

○高橋宗雄

○高橋宗雄

○高橋宗雄

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人 佐々木喜
臺北市榮町四丁目二番地
社所在地 臺灣日日新報社
定價 本紙一部六錢 一ヶ月金四圓 三ヶ月金十圓 半年金二十圓 一圓五拾錢
（日本國內及支那滿蒙不要）
廣告料 普通欄 一行十五字 壹圓五拾錢 特別欄 一行 同壹圓 同武圓
振替口座臺北一〇番 電話 代表五八〇二 編輯用五八〇三 通信部五八〇四
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可） 昭和十四年一月十二日（木曜日） 臺灣日日新報 第一万三千九百四十四號 A （一）

敵機十五を粉砕

拂曉、芷江を急襲

【〇〇基地十一日發同盟】中支軍發表—秋山、田中、大平各部隊長の率ゆる陸軍航空隊の十數機は本拂曉に先立ち基地を出發、午前八時二十五分敵機二十數機在る湖南省西南部貴州省境芷江飛行場を急襲しその十五機を完全に破壞し、其他に對し多大の損害を與へ全機無事歸還した、上空に敵機を見ず、我が拂曉急襲のため敵機に離陸攻擊し來る餘裕なかりしものの如し

汪精衛は歐洲へは多分行かぬだらう

隱家で曾仲鳴語る

【同廿一日發同盟】汪精衛の來越以來時局は頓に緊迫となり、殊に九日汪精衛が重慶に入るに及び汪の護衛的活動は益々にあるを確信した記者は十日夜汪氏の隱れ家を訪ねた

汪の腹心以來常にその側近にある最も忠實な腹心の人、前鐵道部次長曾仲鳴氏だ、彼はにこやかに記者に招じ入れ「先生は先日の和平聲明以外には語るべき時ではないと考へ、また敵偽と過勞のため且つ風邪氣に加へて有足が惡く醫者から當分靜臥安靜を命ぜられてゐるので今日は遠慮ながらお目にかかれないと斷つて居ります」と申出た、以下は余（大阪特派員）と曾仲鳴との會談である

問　先生の容態如何

答　氣候と緊のことはないが何分心臟が弱み極めて些細な事をするも數日すれば快復するであらう

問　香港との連絡は

答　同志間は勿論、重慶當局、梅汝璈、林伯生の諸氏が彼の地に到着汪夫人も先日行かれた

問　汪氏の現在の心境如何

答　私から言はれない

問　重慶脫出までの經緯を聞き知りたい

答　それも私からは言はれない、近く先生が健康を恢復された時自身より直接聞いて頂きたい、但し我々の意見については次のやうに言へる

我々は過去一年半の事變の經過から日本の眞の意圖を知るに至つた、また當局數回の眞意を檢討するも時局に重大なる變化の起らざる限り日本は決して和平を思ふならば日本と談判に臨すべきであると思ふ

問　では如何なる方法を執るか

答　まだ何も具體的には決つてない

問　日本へ行くか

答　多分行かねばならぬ

問　歐洲へ行くか

答　多分行かねばならう、まだ何日とも明言は出來ないが、今月中旬には一應行かねばならぬ

問　香港から上海

運動が奏功 島内郵貯は激増

昨年一年で六百廿萬圓を増 三千百六十萬圓に達す

非常時最下貧の節倹貯金は容々好調で殊に十二月はその増勢更に大なるものがあつた、當月は十二日から二十四日迄事変関係八九万四千円の預出しがあり、加へて國防、大口預金の拂戻し増約七十万円をしたのにも拘らず総結高は増退をつづけ結局末に於て人口八十七万二千五百五十人、金額三千百六十六万千四百十五円を示した、而も前年末に比すれば金額六百一十二万九千円人員二十五万二千人の増である これを前月末に比較すると人員一万四千六百三十九人、金額八十八万九千四百九十二円の増進をしてゐる

一面この一人當り平均貯金に就いて見るにさきに國民貯蓄奨励運動の具體化に依り新規口座人の激増に伴ひ月々減少つつあつたが十一月、從來三十四錢の増加に對し、今次奨励運動に依る新規口座人は大體一口座當り平均貯金額の總に就いたものであることを認めしめたが、十二月は更に四十一錢の増加を見るに及んで金をこの感をぶするに至つた 尚ほ昨年六月以降の一人當り平均預入額は左の如くである

六月末	三、八三五
七月	三、六五〇
八月	三、五七〇
九月	三、五八八
十月	三、五九二
十一月	三、六三三
十二月	三、六三三

更に本年度初頭以降十二月末迄の増加額計は

人員	二三九、九一七人
金額	五、一七四、四五四円

即ち前年度末に比して人員は二割八分、金額は二割の各激増となり貯蓄奨励初頭の當四百六十万円を突破すること遠くも六十七万餘円と云ふ好成績を示した、當月における受入高状況左の如くである

		昨年同月対比
新規口數	一万二千	八百減少
金額	三百三十万円	三十万円増
拂戻口數	六、六二一口	一、三五一口増
金額	二百三十万円	一、六万円増
金拂戻口數	一、〇九二口	二九口増
金額	二百万円	一九万円増

當期は月初より當局の激勵を受けし も昨年四月より自動車交通事業法實施に際し七月より更にガソリン配給統制實施の結果、それまで蘇調を呈す

移入貨物の船積制限を要望

高雄の滯貨消化まで

【高雄電話】發動中の高雄築港工事は目下第一期工事として第一突堤の延長工事と第一船渠の掘鑿工事とが行はれてゐるが、第一突堤は既に千二百尺の延長を了し、第一船渠は掘鑿土量約百万立方碼の内既に八十万立方碼を了し、本年三月末迄には全部を了する豫定である 而して第一船渠は既に一部使用されてゐるが、第一突堤は本年度末迄に千五百尺の延長を了する豫定である 而して第一船渠は既に一部使用されてゐるが、第一突堤は本年度末迄に千五百尺の延長を了する豫定である

【高雄電話】發動中の高雄築港工事は目下第一期工事として第一突堤の延長工事と第一船渠の掘鑿工事とが行はれ

歐米に於ける 漢籍の蒐集

（二）

石田幹之助

先づフランスであるがパリの国民圖書館に十七、八世紀に支那で印刷された漢籍が澤山ある。これらの圖書は自ら進んで蒐集したものもあるが、多くは他から寄贈されたものである。寄贈者の中で最も重要なものは十七世紀の末葉から十八世紀の初めにかけて支那に滯在した宣教師達である。この人々は支那の士大夫と交際するために、支那の學問を研究し、支那の書籍を讀破した。その結果として、支那の書籍を多數に本國に送つたのである。

イギリスではロンドンの大英博物館の圖書部に、いつとはなしに集つた漢籍、和本とりまぜてかなりの數があり、ダグラスの藏する所の目錄上冊一冊が出てゐるがして重要なものなく、又系統も

兒玉源太郎

宿利重一氏の快著

西川滿

兒玉將軍逝去せる時、九州東海岸である。著者宿利氏また感慨を感じつつ筆を執に記述したと云ふが、さもあらんと思はれる。

×

またかのメッケル少佐と所感照す間柄となり、我が軍制の改良なりとの世評を博し、實は總心なフランス留の研究者だつた將軍、また日露後後台湾總督として、世界植民地に關する特殊の若き心と經營を行つた將軍、さては政治家として、はた滿洲經營參謀長として總督の參謀を務めて「兒玉源太郎」の面目躍如たるものがある故に我々台湾に住するものにとつては、興味を起して文人總督と觀評を加へ

古今東外絶妙篇。墨音悄悄泉赤穂。雨窗聽盡前朝怨。三疊陽關第一聲。

と詠して「第三聲」を絶て、また「愛書」として「愛書」に改をつけた所

見妻しの美裝印刷、手指木版畫の口繪、原の表紙による各部の裝花模様、原作者デル・レー氏の毛筆を使用した題詩、本文用紙に使用されてゐる土佐大判紙と云ひしとやかな日本趣味を各物十數の上によく生かし得て、國際版としても出色のものであらう。

○

表紙に使はれた土佐産楮紙のおつとりした色合と、書用紙の感じの水都ヴェネチヤの手彩木版畫とが調和してゐるのも好ましく、又伊太利當

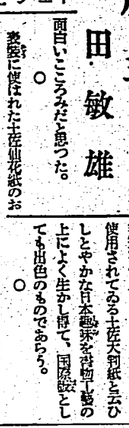
のつて・ゐえねちあなの表紙

原作者デル・レー氏の台北國大學にあつて、同氏文化の傳統に感かなる感銘を與へ、又伊太利當

美しい南方の 限定版を手にして

（下）

池田敏雄



アランデル・デル・レー氏が至醫下の水都ヴェネチヤにあつて、今はこきダヌンチオを刷り思ひ出を書き綴つた數文を、台北帝大の島田謹二氏が渡歐なる寄贈によつて承知せるこの感慨多き書物を手にして、我が内容はおよそかけ離れた印日本的な裝本に驚いた。和紙和綴の純然たる和本であるからだ。

併し、この本がダヌンチオの子息をはじめ、伊太利語の大學・圖書館等に主として送られる關係上和本の持つ日本的な美しさを支那の人に知らせるために、特にかうした心づかひをして本書の裝ひをしたのだと云ふ島田氏の意圖を知るに及んで、大変

讀書日記抄

（下）

楊雲萍

△同上六合叢書本二冊一八四號より一九九號、大正二年分、一九六號より二〇七號、大正四年分二〇八號より二一九號、大正五年分）

第一八七號に「臺語研究」の一文あり、「臺灣の傳說」あり「臺人の迷信」あり「臺灣一」あり「臺灣の俗諺」あり「臺灣の歌謠」あり「臺灣の方言」あり「臺灣の地名」あり「臺灣の人名」あり「臺灣の風俗」あり「臺灣の物産」あり「臺灣の動物」あり「臺灣の植物」あり「臺灣の地質」あり「臺灣の氣候」あり「臺灣の人種」あり「臺灣の言語」あり「臺灣の文學」あり「臺灣の歴史」あり「臺灣の地理」あり「臺灣の政治」あり「臺灣の經濟」あり「臺灣の教育」あり「臺灣の宗教」あり「臺灣の藝術」あり「臺灣の人物」あり「臺灣の雜記」あり「臺灣の參考書」あり「臺灣の索引」あり「臺灣の附錄」あり「臺灣の目次」あり「臺灣の奥付」あり「臺灣の廣告」あり「臺灣の表紙」あり「臺灣の裏表紙」あり「臺灣の背表紙」あり「臺灣の見返し」あり「臺灣の扉」あり「臺灣の序文」あり「臺灣の凡例」あり「臺灣の目錄」あり「臺灣の本文」あり「臺灣の索引」あり「臺灣の附錄

麗人荘

（禁転載）

竹田敏彦作
伊勢良夫畫

(177)

恩讐の彼岸 (二)

それから、約三十分の後、大原警二郎は、親父と同行、千鶴子、進の御両親を連れて、自家用のヤナックを、××警察署の門に着けた。

もう既に、署内の空気を察して落ち着き拂つてゐた各新聞社の記者連は、レンズの包圍陣を敷いて、逃がさぬ、フラッシュを焚らせた。

警二郎等は、そこを別けて、長いコンクリートの廊下傳ひに、司法主任室へ入つて行つた。

「さぁ、いらつしやい……」

主任警部は、それを見ると敬禮に頭を下げた。

「突然お呼び立てしまして」

「いいえ、毎度、お手數をかけます」

その間にも、千鶴子と進は、警部の前に立つた大原の顔を見るなり、激しい驚愕に打たれて立ちすくんだ。

「これが、御覽をかけました千鶴子と、進です……こちらは、私の友人で辯護士です」

警二郎は、子供達を紹介すると共に、主任警部に紹介した。

「さうでしたか……」

警部は、言つたが、すぐ

「ちようど、こちら（……」

千鶴子と、進を手招いて、大原の方を指し

「この男の顔に見覺えがありますか」

千鶴子も、進も、大原の方へ、まだ驚ろきさめない恐怖の眼を注いだが

「存じてをります……私達を誘拐してゐた人です」

千鶴子が答へた。

「間違ひありませんね、お坊ちやんも」

「はい、間違ひありません」

進も、拳を握されて答へた。

「實は、只今、この男が自白してきましてね、それで取敢ず御足勞願つた次第です」

「さうでしたか……」

警二郎は、ちらりと大原を見て

「この男が犯人でしたか」

同時に、大原が、恐ざめた顔を、

「おや、大層さんお揃ひだこと、たからかに、こんどの犯行の理由を言つてみろ」

と、改めて陳述を促した。

「申上げます……しかし、その前に申上げておきますが、もし、この事実を新聞にでも御發表の節は、どうぞ大原の姿丈にあげないで、警察は、是非公平にありのままに御發表願ひますやう、何の道、裁判になりますれば、公判迄でも、この事情は、繰返して申し上げるのですから……これは、私一個の感情でなく、社會の反省を促す為ですから……」

かう言つて、きつと警二郎の顔を見上げた。

上げて、ちつと警二郎の顔を見據へた。その時の眼の色と物凄い有のやうな熱意の色！

「實は、只今、現場の取調について、取調中なのでございますが、本人は、あなたにお目にかかつて、その面前で自白する。それまでは何うしても、理由を明かさないと言ひ張るのです……」

「なるほど……」

警二郎は、不器用に大原を見直して、

「御苦勞ですが、この男を……」

「いいえ、一向……」

警二郎が答へた時、大原は、初めてにやりとして、眞實味の悪い微笑を漏へた。警部は、そこで、大原に

「ちやッと、こちらへ來い」

と、命じた。

大原は、ぐつたりと、椅子に腰を下ろして、ポケットから煙草を出して、一本口に咥へた。

「申上げます……」

大原は、煙草の煙を、ふうと吐いて、

「實は、只今、現場の取調について、取調中なのでございますが、本人は、あなたにお目にかかつて、その面前で自白する。それまでは何うしても、理由を明かさないと言ひ張るのです……」

「なるほど……」

警二郎は、不器用に大原を見直して、

「御苦勞ですが、この男を……」

「いいえ、一向……」

警二郎が答へた時、大原は、初めてにやりとして、眞實味の悪い微笑を漏へた。警部は、そこで、大原に

「ちやッと、こちらへ來い」

と、命じた。

大原は、ぐつたりと、椅子に腰を下ろして、ポケットから煙草を出して、一本口に咥へた。

現代支那要人論 ③

尾崎秀實

次に蔣介石政權の閣僚を一覽しよう。勿論擴い意味で蔣介石政權を形成つてゐるものには反對派もあり、地方軍閥もある。そのあるものはしきりに、彼に對する和平の叫を聞いてゐるのである。

蔣介石の親衛隊は、浙江派である。經濟的には所謂浙江財閥をなす。

興亞の新政策

續

卽ち日本のモンロー主義

（一）

關西學院教授　金子堅太郎

ロシヤは又滿洲のみならず朝鮮までも、朝鮮を自分の國にしなければ止まぬといふ樣な國柄だつたから、朝鮮の安寧秩序を維持する爲には、ロシヤの勢力を朝鮮から驅逐しなければならぬ、ロシヤの勢力を驅逐するには日露戰爭を開かなければならぬ、日露戰爭を開くには日英同盟を締結しなければならぬ、日英同盟を締結するには日清戰爭を開かなければならぬ、日清戰爭を開くには朝鮮を獨立國にしなければならぬ、朝鮮を獨立國にするには支那の勢力を朝鮮から驅逐しなければならぬ、支那の勢力を朝鮮から驅逐するには日清戰爭を開かなければならぬ、といふ樣に順序を追うて來ると、朝鮮の問題が、日清戰爭の原因となつたのである。

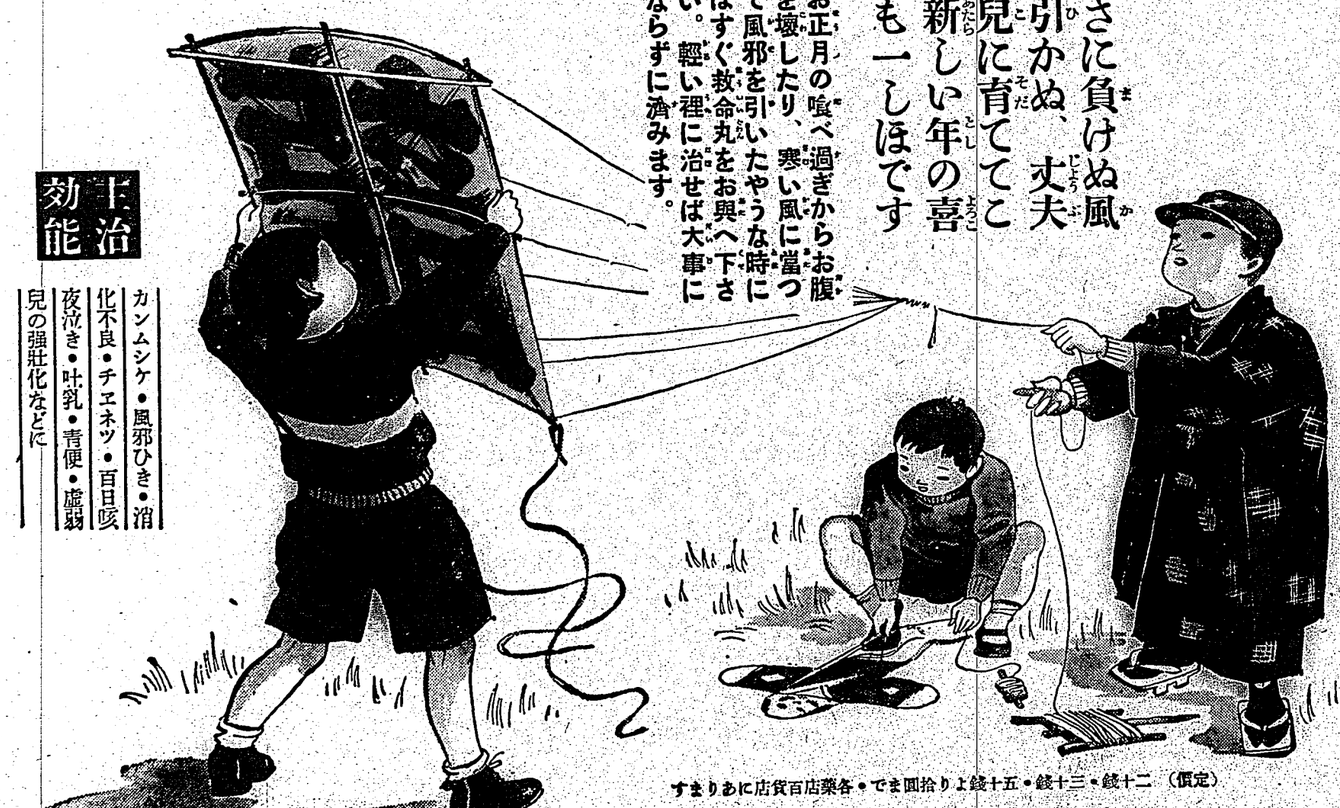
（李王は李垠）

津宇救命丸

新春の愉悦はまづ
愛兒の健康から

寒さに負けぬ風邪引かぬ、丈夫な兒に育ててこそ新しい年の喜びも一しほです

お正月の喰べ過ぎからお腹を壞したり、寒い風に當つて風邪を引いたやうな時にはすぐ救命丸をお與へ下さい。輕い裡に治せば大事にならずに濟みます。



主治効能

カンムシケ・風邪ひき・消化不良・チエネツ・百日咳・夜泣き・吐乳・青便・虚弱兒の強壯化などに

總代理店　株式會社　玉置商店

すまりあに店貨百店藥各●でま圓拾りよ錢十五●錢十三●錢十二（價定）

梧棲と甲南間に新しい道路開鑿

勞力は郡民總出で奉仕
二月中に完成を意氣込む

【台中電話】梧棲築港が愈よ本腰となつたので各方面では眼を皿の如くして居り殊に最近梧棲甲南間十二キロの道路を開鑿する事となつたが梧棲側子飛間は延長二十米、濁水溪間は二千米で築港發展の線に添ひ開鑿して居る大甲側はこの道路開鑿に對し一丸となつて自發的に勞力奉仕を爲す事に決定し總督府に人員約三千万人の勞力提供を利用して十七日より工事を開始し紀元節たる二月十一日迄に完成の意氣込みである

産組青年道場 地鎭祭
けふ現場で擧行

【台中電話】台灣産業組合協會台中州支部では州下産業組合青年の訓練機關として新たに設置の計畫中であつたが愈よ實現する事となり既報の如く豫定地である彰化市大字磚仔窯小字大湳に敷地一百三千坪を選定し十日午前十一時より現場に於て地鎭祭を擧行する

州消防會議

【彰化電話】台北州消防協會は十一日午後一時より鹿港街役場に於て消防協會理事佐々木幹事部長、渡邊書記出席し、消防協會費徵收の件、理事會開催の件、設立十周年記念事業の件等を協議した

廣東丸入港

【鹿港電話】關門航路廣東丸は乘客百二十名を乘せ十二日午前九時長、水野台北南、伊東、北園署長、丸木、大非兩郡守外百名、基隆、宜蘭、羅東、蘇澳各消防長會館部等六十餘名出迎消防の敬禮裡に無事入港し各組長の案内あり終つて揃ひの制服に着換へ午後四時頃解纜した

經濟座談會

【台南電話】台南州では經濟警察の觸れ込み徹底を圖る爲先に開催された經濟警察座談會が多大の好成績を收めたので十六日午後二時より會堂に於て第二回を開催、各種團體、各組合主腦者其の他百七十餘名が參集し感慨なき見の交換をなす筈

支那語關係書籍が 愛讀さる
嘉義の圖書週間行事

【嘉義電話】嘉義一圓に於ける時局に鑑み國民精神總動員の趣旨に則り國語（日本語）の普及徹底に依る我國體觀念の醇化、日本精神の顯揚、內外情勢の認識、國民士氣の鼓舞、國民教養の向上を圖り圖書館使命の發揮に關し以て圖書の利用增進を期すべく台灣圖書館協會では十一日より十七日までを圖書館及び讀書週間として嘉義市圖書館に於ては時局關係圖書の展覽會及び映畫會、講演會等を開催する筈で圖書目錄等を印刷頒布し市民に呼び掛けてゐる尙同館は嘉義以來時局關係物の購入に力を注ぎ現在二万餘册の藏書あり昨年度に於ける閱覽者は九万六千六百九十七名、一日平均一百八十八名に上り當內人口に對し約二十パーセントの好成績を示し利用者は全島一と云はれ一万圓警察官が減少した總數を以てするが大衆の識字率が飛躍的に發展して來た傾向で殊に大國民の自覺を促して支那語學の研究が激增し關係書の出版は激增の一路を辿つて昨年十一月頃全部臨つたので關係書棚を新設する事となつてゐる

樹林信組利下げ

【樹林電話】當林所轄樹林信用組合は組合長宮原樹林街長の英斷に依り去年十一月二十四日同組合總會に於て昭和五十年の大物を目指す二十六本の御用材賦納の議を通つて昨年十一月頃全部納つたので關係者は勿論組合員の間に無担保を二圓に引下げる事に決定した

蔬菜品評會

【花蓮港電話】花蓮港廳では港勢完成と共に各種土產の增殖に伴ふ人口の激增に與へる食糧問題の緩和に資する爲め今回蔬菜品評會を開催する事となつたが出品は花蓮港街及び附近の農村六、七の兩日公會堂に開催する筈

新營停車場總代會

【新營電話】台南州新營地下倉庫用組合總代會は十八日より二十四日迄の間新營驛構內に於て開催するが、本年の配給割當に於ては昨年の配給實績六分以內である十八日當場、十九日店子口、二十日番頂、二十二日檨寮、二十三日鹽水港、二十四日新營と各地を巡回して一般需要者の意向を聽取する筈

嘉義郡武道始

【嘉義電話】嘉義郡武道始は十日午前十一時より郡廳庭に於て盛大に擧行された嘉義署及び梅子警察署、嘉中、嘉農生徒參加總員の武道大會は午後一時より開會し午後四時半閉會した

臺南全市民に 豫防注射
十四日から開始

【台南電話】台灣市內のチフス豫防注射は愈よ來る十四日より各派出所に於て實施する事となつたが開催要項左の通り

一、期日　二日間
二、場所及時間　（省略）
三、各種注射實施分擔
イ、警外課注射分擔（花園少）
ロ、協同作業訓練（渡少）
ハ、心身鍛錬及勤勞作業訓練（進少）
ニ、部隊實施指導（明治少）
ホ、基本訓練（南門少）
ヘ、第二日　嘉南神社參拜奉仕作業（末廣少）
研究發表（花園小にて）
二、嘉南市役所の少女團體訓練（嘉義市教育課長）
三、敬神思想の涵養と練成の適格作業に關する（台田指導員）
三、本團に於ける基本訓練の實際（台田指導員）
四、協同奉仕訓練の實際（濱田指導員）
五、心身鍛錬及通信業務に關する（警察官）
六、少年少女團の野外訓練に關して（指導員）
七、少女團としての農業指導上の注意事項（東出指導員）
質疑應答
講評、閉會式

奉讀會設打合

【新營電話】台南州新營地方新營神社奉讀會設立打合會は十一日午前十時より郡會議事堂に於て金子郡守永田警察、丸山郡役所內課長、有馬農業技手及教育係員、各街庄長、製糖所長、氏子總代、相談役庄協議會員總數の下に開催したが協議事項左記の通り

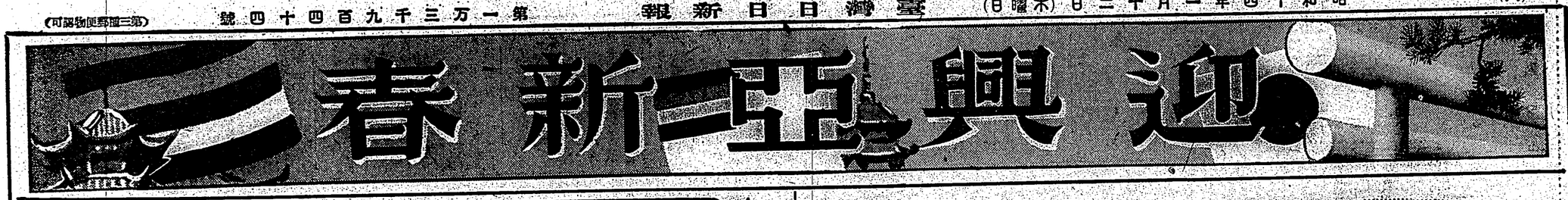
一、新營神社奉讀會設立打合規約制定
二、役員各選の件
三、會員の募集

東鄉神社の 御用材
二月中旬發送

【羅東電話】蘇林所轄東出張所では東鄉神社造營の爲め五十年の大物を目指す二十六本の御用材賦納の議を通つて昨年十一月頃全部納つたので羅東貯木場に於ては目下一、二、三等迄の分を選拔中であるが、之等は內地神社造營の爲め內地へ移出する筈で二月中旬迄に發送する豫定

員林、溪湖を結ぶ 產業道路を整備
近く住民が勞力奉仕

【員林電話】台中州下員林、溪湖兩街を結ぶ延長十一粁餘の產業道路は產業交通の上から言つても誠に重要視されて居るにも拘らず重要道路であるにも拘らず多々あり殊に雨期には全く交通不能に陷る箇所が多々あり殊に雨期には全く交通不能に陷る箇所が多々あり殊に雨期には全く交通不能に陷る箇所が



政府の大聲明は

東亞の新秩序に、『防共』は絶對のものなりと擧國結束を要求し長期の建設には、斷然『体育』の向上に基け、と眞に之れが再認識こそ、年頭卽行の緊急責務たり

仁丹は、茲に兩容器を提供し、以て其の實踐に資す

昭和の常識
メッセージとは、忘つた相手に出すもの、ステートメントとは公の事、コンミユニケとは捕虜證表

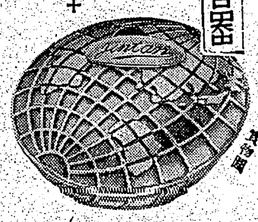
仁丹

戰線では仁丹を待望
◉戰地への手紙には、必らず仁丹を同封
◉慰問袋には申すまでもなく仁丹を

◉頭痛には直ぐ仁丹

仁丹の防共容器
地圖を浮出しにせる實に使ひ易い新型
銀粒仁丹五十粒包に添附

仁丹の体育容器
ボール模樣を刻せる堅牢の新樣式容器
銀粒仁丹五十錢に添附



ルートサキ錠

美肌の色と艶に、こんなにも直接響くとは思はれなかつた便秘の害それは溌剌たる容色と青春の柔肌を惜みなく奪ふ、健康の大敵です

體内の不要物から發生する毒素と細菌が血液中に流れ込み、地肌を荒らし小皺になるみを拵し皮膚の老衰を早めるのを手伝もせずに捨て置かれませうか腸詰めまひ肩凝りがれを惹起するなど便秘の害は全身的です

素顏の美しさを生かす近代美容は通じを良くする事から出發します健康人には一日一回の通じがある筈通じを整へて潤ひと彈力に充ちた健やかな春の若肌をたたえませう

腸内の醗酵をもつ婦人の便秘には作用の緩和なラキサトール錠が適します

【用法】一回錠 白 五錠 一圓 一〇〇錠 二圓
便秘の手當遲早、
シオノ・アスピリン製造元

株式會社 鹽野義商店
大阪市東區道修町三丁目
東京日本橋區本町
支店 廣州國華 天津松島町 上海 福岡博多

〝ふかの十五は生人〟

脳溢血に……寢らぬよう！

人生の收獲期とも云ふべき四十、五十、六十台は又腦溢血、狹心症の危險の倍加する時…血壓の高い方は勿論、四十歳過ぎの動脈硬化期にある方々は心臟、血管にこの安全策を！

サカルチン錠は在來の不自然な血壓低下劑と異り、心臟、腎臟、血管の故障を除き、それ〳〵機能の强壯化により、血行を整へ、血液の淨化を促して、血壓を極めて自然に、且つ穩和に低下せしめます。

ですから、耳鳴り、心悸亢進、頭重…などの高血壓症狀は速に消失し腦溢血、狹心症の危險は未然に防止されます。

錠劑……一〇〇錠……一・三〇
〃……五〇〇錠……六・〇〇

大阪市東區道修町 發賣元 田邊五兵衛商店
東京市日本橋區本町 發賣元 田邊元三郎商店

サカルチン錠

DO 417

山西嶂縣の住民ら 皇軍の駐屯歎願

共産軍の抗日を呪詛

【代電】山西省北部十一日發本社特電】山西省の治安確保に當つてゐる皇軍に對し住民の信頼は絶對に厚いものがある、節約供出至らざるなく絶ゆる所以、檄取擾亂を續けて來た共産軍、山西軍に對しては彼等が如何に抗日を鼓吹し、先地回復等の名で煽動しても現在では絶對に信を置かず良民を愛撫保護する日本軍を全く信賴し切つてゐるが最近山西省陽縣の警備に任じてゐる杉田部隊の細田隊が原地より○○に移動せる際長い間愛撫を受けた住民はアを舉げ悲しみ別離を惜んで容易に立ち去れないのを見るや後に殘留部隊長○○部隊長の許可を得て餞別を送つた程である、細田隊では之等住民の後顧部隊が引續き保護に當る旨を聽いて喜び合ひ住民代表者等は手に手に日の丸を打振り感謝の聲を擧げて何時迄もアを送つたとかの如きは何に日本軍の愛撫が被害住民に感應してゐるか雄辯に物語つてゐる

絶對させたのであるがその出發に當り溫良な村民代表者等は手に手に日の丸を打振り感謝の聲を擧げて何時迄もアを送つたとかの如きは何に日本軍の愛撫が被害住民に感應してゐるか雄辯に物語つてゐる

共産軍と舊山西軍 度々同士討の醜態

共産軍の惡辣な奸計から

【太原十二日發同盟】山西省北部に蟠踞する敵は第八路軍第十八集團第一二〇師の第三四五十八旅及び第三四五十九旅の共産軍並に舊閻錫山の舊山西軍殘匪併せて約二万餘名であるが、右の內共產軍は最近新編第四軍の編成のため及び山地及び山麓の各部落に分散し極力軍と接觸するのを避け專ら住民の間に潛入して宣傳謀略に從事し住民を煽動して皇軍に對する反感を抱かしめ、又は皇軍と舊山西軍との間に同士討を惹起せしめる等の奸計を弄し、一方舊山西軍は共產軍の勢力增大を恐れ之が壓迫を策し、兩者の間には絶えず摩擦衝突が繰返されてゐる

天皇陛下十四日に 葉山御用邸に行幸

【東京十一日發同盟】覺くも 天皇陛下には來る十四日御靜養のため葉山御用邸に行幸遊ばされる筈であるが、これに先立ち十一日午前九時十分御召列車にて東京驛御發、同十時二十分葉山御用邸に御着、直ちに御小休所に入らせられ、午前十一時より御學問所に於て內閣總理大臣、樞密院議長、陸軍大臣、海軍大臣、內大臣、侍從長、侍從武官長、宮內大臣、內閣書記官長、法制局長官、內閣情報部長官、內閣綜合計畫局長官、內閣調査局長官、內閣印刷局長官、內閣統計局長官、內閣拓務局長官、內閣企畫院總裁、內閣企畫院次長、內閣企畫院第一部長、內閣企畫院第二部長、內閣企畫院第三部長、內閣企畫院第四部長、內閣企畫院第五部長、內閣企畫院第六部長、內閣企畫院第七部長、內閣企畫院第八部長、內閣企畫院第九部長、內閣企畫院第十部長、內閣企畫院第十一部長、內閣企畫院第十二部長、內閣企畫院第十三部長、內閣企畫院第十四部長、內閣企畫院第十五部長、內閣企畫院第十六部長、內閣企畫院第十七部長、內閣企畫院第十八部長、內閣企畫院第十九部長、內閣企畫院第二十部長、內閣企畫院第二十一部長、內閣企畫院第二十二部長、內閣企畫院第二十三部長、內閣企畫院第二十四部長、內閣企畫院第二十五部長、內閣企畫院第二十六部長、內閣企畫院第二十七部長、內閣企畫院第二十八部長、內閣企畫院第二十九部長、內閣企畫院第三十部長、內閣企畫院第三十一部長、內閣企畫院第三十二部長、內閣企畫院第三十三部長、內閣企畫院第三十四部長、內閣企畫院第三十五部長、內閣企畫院第三十六部長、內閣企畫院第三十七部長、內閣企畫院第三十八部長、內閣企畫院第三十九部長、內閣企畫院第四十部長、內閣企畫院第四十一部長、內閣企畫院第四十二部長、內閣企畫院第四十三部長、內閣企畫院第四十四部長、內閣企畫院第四十五部長、內閣企畫院第四十六部長、內閣企畫院第四十七部長、內閣企畫院第四十八部長、內閣企畫院第四十九部長、內閣企畫院第五十部長、內閣企畫院第五十一部長、內閣企畫院第五十二部長、內閣企畫院第五十三部長、內閣企畫院第五十四部長、內閣企畫院第五十五部長、內閣企畫院第五十六部長、內閣企畫院第五十七部長、內閣企畫院第五十八部長、內閣企畫院第五十九部長、內閣企畫院第六十部長、內閣企畫院第六十一部長、內閣企畫院第六十二部長、內閣企畫院第六十三部長、內閣企畫院第六十四部長、內閣企畫院第六十五部長、內閣企畫院第六十六部長、內閣企畫院第六十七部長、內閣企畫院第六十八部長、內閣企畫院第六十九部長、內閣企畫院第七十部長、內閣企畫院第七十一部長、內閣企畫院第七十二部長、內閣企畫院第七十三部長、內閣企畫院第七十四部長、內閣企畫院第七十五部長、內閣企畫院第七十六部長、內閣企畫院第七十七部長、內閣企畫院第七十八部長、內閣企畫院第七十九部長、內閣企畫院第八十部長、內閣企畫院第八十一部長、內閣企畫院第八十二部長、內閣企畫院第八十三部長、內閣企畫院第八十四部長、內閣企畫院第八十五部長、內閣企畫院第八十六部長、內閣企畫院第八十七部長、內閣企畫院第八十八部長、內閣企畫院第八十九部長、內閣企畫院第九十部長、內閣企畫院第九十一部長、內閣企畫院第九十二部長、內閣企畫院第九十三部長、內閣企畫院第九十四部長、內閣企畫院第九十五部長、內閣企畫院第九十六部長、內閣企畫院第九十七部長、內閣企畫院第九十八部長、內閣企畫院第九十九部長、內閣企畫院第百部長、內閣企畫院第百一部長、內閣企畫院第百二部長、內閣企畫院第百三部長、內閣企畫院第百四部長、內閣企畫院第百五部長、內閣企畫院第百六部長、內閣企畫院第百七部長、內閣企畫院第百八部長、內閣企畫院第百九部長、內閣企畫院第百十部長、內閣企畫院第百十一部長、內閣企畫院第百十二部長、內閣企畫院第百十三部長、內閣企畫院第百十四部長、內閣企畫院第百十五部長、內閣企畫院第百十六部長、內閣企畫院第百十七部長、內閣企畫院第百十八部長、內閣企畫院第百十九部長、內閣企畫院第百二十部長、內閣企畫院第百二十一部長、內閣企畫院第百二十二部長、內閣企畫院第百二十三部長、內閣企畫院第百二十四部長、內閣企畫院第百二十五部長、內閣企畫院第百二十六部長、內閣企畫院第百二十七部長、內閣企畫院第百二十八部長、內閣企畫院第百二十九部長、內閣企畫院第百三十部長、內閣企畫院第百三十一部長、內閣企畫院第百三十二部長、內閣企畫院第百三十三部長、內閣企畫院第百三十四部長、內閣企畫院第百三十五部長、內閣企畫院第百三十六部長、內閣企畫院第百三十七部長、內閣企畫院第百三十八部長、內閣企畫院第百三十九部長、內閣企畫院第百四十部長、內閣企畫院第百四十一部長、內閣企畫院第百四十二部長、內閣企畫院第百四十三部長、內閣企畫院第百四十四部長、內閣企畫院第百四十五部長、內閣企畫院第百四十六部長、內閣企畫院第百四十七部長、內閣企畫院第百四十八部長、內閣企畫院第百四十九部長、內閣企畫院第百五十部長、內閣企畫院第百五十一部長、內閣企畫院第百五十二部長、內閣企畫院第百五十三部長、內閣企畫院第百五十四部長、內閣企畫院第百五十五部長、內閣企畫院第百五十六部長、內閣企畫院第百五十七部長、內閣企畫院第百五十八部長、內閣企畫院第百五十九部長、內閣企畫院第百六十部長、內閣企畫院第百六十一部長、內閣企畫院第百六十二部長、內閣企畫院第百六十三部長、內閣企畫院第百六十四部長、內閣企畫院第百六十五部長、內閣企畫院第百六十六部長、內閣企畫院第百六十七部長、內閣企畫院第百六十八部長、內閣企畫院第百六十九部長、內閣企畫院第百七十部長、內閣企畫院第百七十一部長、內閣企畫院第百七十二部長、內閣企畫院第百七十三部長、內閣企畫院第百七十四部長、內閣企畫院第百七十五部長、內閣企畫院第百七十六部長、內閣企畫院第百七十七部長、內閣企畫院第百七十八部長、內閣企畫院第百七十九部長、內閣企畫院第百八十部長、內閣企畫院第百八十一部長、內閣企畫院第百八十二部長、內閣企畫院第百八十三部長、內閣企畫院第百八十四部長、內閣企畫院第百八十五部長、內閣企畫院第百八十六部長、內閣企畫院第百八十七部長、內閣企畫院第百八十八部長、內閣企畫院第百八十九部長、內閣企畫院第百九十部長、內閣企畫院第百九十一部長、內閣企畫院第百九十二部長、內閣企畫院第百九十三部長、內閣企畫院第百九十四部長、內閣企畫院第百九十五部長、內閣企畫院第百九十六部長、內閣企畫院第百九十七部長、內閣企畫院第百九十八部長、內閣企畫院第百九十九部長、內閣企畫院第二百部長、內閣企畫院第二百一部長、內閣企畫院第二百二部長、內閣企畫院第二百三部長、內閣企畫院第二百四部長、內閣企畫院第二百五部長、內閣企畫院第二百六部長、內閣企畫院第二百七部長、內閣企畫院第二百八部長、內閣企畫院第二百九部長、內閣企畫院第二百十部長、內閣企畫院第二百十一部長、內閣企畫院第二百十二部長、內閣企畫院第二百十三部長、內閣企畫院第二百十四部長、內閣企畫院第二百十五部長、內閣企畫院第二百十六部長、內閣企畫院第二百十七部長、內閣企畫院第二百十八部長、內閣企畫院第二百十九部長、內閣企畫院第二百二十部長、內閣企畫院第二百二十一部長、內閣企畫院第二百二十二部長、內閣企畫院第二百二十三部長、內閣企畫院第二百二十四部長、內閣企畫院第二百二十五部長、內閣企畫院第二百二十六部長、內閣企畫院第二百二十七部長、內閣企畫院第二百二十八部長、內閣企畫院第二百二十九部長、內閣企畫院第二百三十部長、內閣企畫院第二百三十一部長、內閣企畫院第二百三十二部長、內閣企畫院第二百三十三部長、內閣企畫院第二百三十四部長、內閣企畫院第二百三十五部長、內閣企畫院第二百三十六部長、內閣企畫院第二百三十七部長、內閣企畫院第二百三十八部長、內閣企畫院第二百三十九部長、內閣企畫院第二百四十部長、內閣企畫院第二百四十一部長、內閣企畫院第二百四十二部長、內閣企畫院第二百四十三部長、內閣企畫院第二百四十四部長、內閣企畫院第二百四十五部長、內閣企畫院第二百四十六部長、內閣企畫院第二百四十七部長、內閣企畫院第二百四十八部長、內閣企畫院第二百四十九部長、內閣企畫院第二百五十部長、內閣企畫院第二百五十一部長、內閣企畫院第二百五十二部長、內閣企畫院第二百五十三部長、內閣企畫院第二百五十四部長、內閣企畫院第二百五十五部長、內閣企畫院第二百五十六部長、內閣企畫院第二百五十七部長、內閣企畫院第二百五十八部長、內閣企畫院第二百五十九部長、內閣企畫院第二百六十部長、內閣企畫院第二百六十一部長、內閣企畫院第二百六十二部長、內閣企畫院第二百六十三部長、內閣企畫院第二百六十四部長、內閣企畫院第二百六十五部長、內閣企畫院第二百六十六部長、內閣企畫院第二百六十七部長、內閣企畫院第二百六十八部長、內閣企畫院第二百六十九部長、內閣企畫院第二百七十部長、內閣企畫院第二百七十一部長、內閣企畫院第二百七十二部長、內閣企畫院第二百七十三部長、內閣企畫院第二百七十四部長、內閣企畫院第二百七十五部長、內閣企畫院第二百七十六部長、內閣企畫院第二百七十七部長、內閣企畫院第二百七十八部長、內閣企畫院第二百七十九部長、內閣企畫院第二百八十部長、內閣企畫院第二百八十一部長、內閣企畫院第二百八十二部長、內閣企畫院第二百八十三部長、內閣企畫院第二百八十四部長、內閣企畫院第二百八十五部長、內閣企畫院第二百八十六部長、內閣企畫院第二百八十七部長、內閣企畫院第二百八十八部長、內閣企畫院第二百八十九部長、內閣企畫院第二百九十部長、內閣企畫院第二百九十一部長、內閣企畫院第二百九十二部長、內閣企畫院第二百九十三部長、內閣企畫院第二百九十四部長、內閣企畫院第二百九十五部長、內閣企畫院第二百九十六部長、內閣企畫院第二百九十七部長、內閣企畫院第二百九十八部長、內閣企畫院第二百九十九部長、內閣企畫院第三百部長、內閣企畫院第三百一部長、內閣企畫院第三百二部長、內閣企畫院第三百三部長、內閣企畫院第三百四部長、內閣企畫院第三百五部長、內閣企畫院第三百六部長、內閣企畫院第三百七部長、內閣企畫院第三百八部長、內閣企畫院第三百九部長、內閣企畫院第三百十部長、內閣企畫院第三百十一部長、內閣企畫院第三百十二部長、內閣企畫院第三百十三部長、內閣企畫院第三百十四部長、內閣企畫院第三百十五部長、內閣企畫院第三百十六部長、內閣企畫院第三百十七部長、內閣企畫院第三百十八部長、內閣企畫院第三百十九部長、內閣企畫院第三百二十部長、內閣企畫院第三百二十一部長、內閣企畫院第三百二十二部長、內閣企畫院第三百二十三部長、內閣企畫院第三百二十四部長、內閣企畫院第三百二十五部長、內閣企畫院第三百二十六部長、內閣企畫院第三百二十七部長、內閣企畫院第三百二十八部長、內閣企畫院第三百二十九部長、內閣企畫院第三百三十部長、內閣企畫院第三百三十一部長、內閣企畫院第三百三十二部長、內閣企畫院第三百三十三部長、內閣企畫院第三百三十四部長、內閣企畫院第三百三十五部長、內閣企畫院第三百三十六部長、內閣企畫院第三百三十七部長、內閣企畫院第三百三十八部長、內閣企畫院第三百三十九部長、內閣企畫院第三百四十部長、內閣企畫院第三百四十一部長、內閣企畫院第三百四十二部長、內閣企畫院第三百四十三部長、內閣企畫院第三百四十四部長、內閣企畫院第三百四十五部長、內閣企畫院第三百四十六部長、內閣企畫院第三百四十七部長、內閣企畫院第三百四十八部長、內閣企畫院第三百四十九部長、內閣企畫院第三百五十部長、內閣企畫院第三百五十一部長、內閣企畫院第三百五十二部長、內閣企畫院第三百五十三部長、內閣企畫院第三百五十四部長、內閣企畫院第三百五十五部長、內閣企畫院第三百五十六部長、內閣企畫院第三百五十七部長、內閣企畫院第三百五十八部長、內閣企畫院第三百五十九部長、內閣企畫院第三百六十部長、內閣企畫院第三百六十一部長、內閣企畫院第三百六十二部長、內閣企畫院第三百六十三部長、內閣企畫院第三百六十四部長、內閣企畫院第三百六十五部長、內閣企畫院第三百六十六部長、內閣企畫院第三百六十七部長、內閣企畫院第三百六十八部長、內閣企畫院第三百六十九部長、內閣企畫院第三百七十部長、內閣企畫院第三百七十一部長、內閣企畫院第三百七十二部長、內閣企畫院第三百七十三部長、內閣企畫院第三百七十四部長、內閣企畫院第三百七十五部長、內閣企畫院第三百七十六部長、內閣企畫院第三百七十七部長、內閣企畫院第三百七十八部長、內閣企畫院第三百七十九部長、內閣企畫院第三百八十部長、內閣企畫院第三百八十一部長、內閣企畫院第三百八十二部長、內閣企畫院第三百八十三部長、內閣企畫院第三百八十四部長、內閣企畫院第三百八十五部長、內閣企畫院第三百八十六部長、內閣企畫院第三百八十七部長、內閣企畫院第三百八十八部長、內閣企畫院第三百八十九部長、內閣企畫院第三百九十部長、內閣企畫院第三百九十一部長、內閣企畫院第三百九十二部長、內閣企畫院第三百九十三部長、內閣企畫院第三百九十四部長、內閣企畫院第三百九十五部長、內閣企畫院第三百九十六部長、內閣企畫院第三百九十七部長、內閣企畫院第三百九十八部長、內閣企畫院第三百九十九部長、內閣企畫院第四百部長、內閣企畫院第四百一部長、內閣企畫院第四百二部長、內閣企畫院第四百三部長、內閣企畫院第四百四部長、內閣企畫院第四百五部長、內閣企畫院第四百六部長、內閣企畫院第四百七部長、內閣企畫院第四百八部長、內閣企畫院第四百九部長、內閣企畫院第四百十部長、內閣企畫院第四百十一部長、內閣企畫院第四百十二部長、內閣企畫院第四百十三部長、內閣企畫院第四百十四部長、內閣企畫院第四百十五部長、內閣企畫院第四百十六部長、內閣企畫院第四百十七部長、內閣企畫院第四百十八部長、內閣企畫院第四百十九部長、內閣企畫院第四百二十部長、內閣企畫院第四百二十一部長、內閣企畫院第四百二十二部長、內閣企畫院第四百二十三部長、內閣企畫院第四百二十四部長、內閣企畫院第四百二十五部長、內閣企畫院第四百二十六部長、內閣企畫院第四百二十七部長、內閣企畫院第四百二十八部長、內閣企畫院第四百二十九部長、內閣企畫院第四百三十部長、內閣企畫院第四百三十一部長、內閣企畫院第四百三十二部長、內閣企畫院第四百三十三部長、內閣企畫院第四百三十四部長、內閣企畫院第四百三十五部長、內閣企畫院第四百三十六部長、內閣企畫院第四百三十七部長、內閣企畫院第四百三十八部長、內閣企畫院第四百三十九部長、內閣企畫院第四百四十部長、內閣企畫院第四百四十一部長、內閣企畫院第四百四十二部長、內閣企畫院第四百四十三部長、內閣企畫院第四百四十四部長、內閣企畫院第四百四十五部長、內閣企畫院第四百四十六部長、內閣企畫院第四百四十七部長、內閣企畫院第四百四十八部長、內閣企畫院第四百四十九部長、內閣企畫院第四百五十部長、內閣企畫院第四百五十一部長、內閣企畫院第四百五十二部長、內閣企畫院第四百五十三部長、內閣企畫院第四百五十四部長、內閣企畫院第四百五十五部長、內閣企畫院第四百五十六部長、內閣企畫院第四百五十七部長、內閣企畫院第四百五十八部長、內閣企畫院第四百五十九部長、內閣企畫院第四百六十部長、內閣企畫院第四百六十一部長、內閣企畫院第四百六十二部長、內閣企畫院第四百六十三部長、內閣企畫院第四百六十四部長、內閣企畫院第四百六十五部長、內閣企畫院第四百六十六部長、內閣企畫院第四百六十七部長、內閣企畫院第四百六十八部長、內閣企畫院第四百六十九部長、內閣企畫院第四百七十部長、內閣企畫院第四百七十一部長、內閣企畫院第四百七十二部長、內閣企畫院第四百七十三部長、內閣企畫院第四百七十四部長、內閣企畫院第四百七十五部長、內閣企畫院第四百七十六部長、內閣企畫院第四百七十七部長、內閣企畫院第四百七十八部長、內閣企畫院第四百七十九部長、內閣企畫院第四百八十部長、內閣企畫院第四百八十一部長、內閣企畫院第四百八十二部長、內閣企畫院第四百八十三部長、內閣企畫院第四百八十四部長、內閣企畫院第四百八十五部長、內閣企畫院第四百八十六部長、內閣企畫院第四百八十七部長、內閣企畫院第四百八十八部長、內閣企畫院第四百八十九部長、內閣企畫院第四百九十部長、內閣企畫院第四百九十一部長、內閣企畫院第四百九十二部長、內閣企畫院第四百九十三部長、內閣企畫院第四百九十四部長、內閣企畫院第四百九十五部長、內閣企畫院第四百九十六部長、內閣企畫院第四百九十七部長、內閣企畫院第四百九十八部長、內閣企畫院第四百九十九部長、內閣企畫院第五百部長、內閣企畫院第五百一部長、內閣企畫院第五百二部長、內閣企畫院第五百三部長、內閣企畫院第五百四部長、內閣企畫院第五百五部長、內閣企畫院第五百六部長、內閣企畫院第五百七部長、內閣企畫院第五百八部長、內閣企畫院第五百九部長、內閣企畫院第五百十部長、內閣企畫院第五百十一部長、內閣企畫院第五百十二部長、內閣企畫院第五百十三部長、內閣企畫院第五百十四部長、內閣企畫院第五百十五部長、內閣企畫院第五百十六部長、內閣企畫院第五百十七部長、內閣企畫院第五百十八部長、內閣企畫院第五百十九部長、內閣企畫院第五百二十部長、內閣企畫院第五百二十一部長、內閣企畫院第五百二十二部長、內閣企畫院第五百二十三部長、內閣企畫院第五百二十四部長、內閣企畫院第五百二十五部長、內閣企畫院第五百二十六部長、內閣企畫院第五百二十七部長、內閣企畫院第五百二十八部長、內閣企畫院第五百二十九部長、內閣企畫院第五百三十部長、內閣企畫院第五百三十一部長、內閣企畫院第五百三十二部長、內閣企畫院第五百三十三部長、內閣企畫院第五百三十四部長、內閣企畫院第五百三十五部長、內閣企畫院第五百三十六部長、內閣企畫院第五百三十七部長、內閣企畫院第五百三十八部長、內閣企畫院第五百三十九部長、內閣企畫院第五百四十部長、內閣企畫院第五百四十一部長、內閣企畫院第五百四十二部長、內閣企畫院第五百四十三部長、內閣企畫院第五百四十四部長、內閣企畫院第五百四十五部長、內閣企畫院第五百四十六部長、內閣企畫院第五百四十七部長、內閣企畫院第五百四十八部長、內閣企畫院第五百四十九部長、內閣企畫院第五百五十部長、內閣企畫院第五百五十一部長、內閣企畫院第五百五十二部長、內閣企畫院第五百五十三部長、內閣企畫院第五百五十四部長、內閣企畫院第五百五十五部長、內閣企畫院第五百五十六部長、內閣企畫院第五百五十七部長、內閣企畫院第五百五十八部長、內閣企畫院第五百五十九部長、內閣企畫院第五百六十部長、內閣企畫院第五百六十一部長、內閣企畫院第五百六十二部長、內閣企畫院第五百六十三部長、內閣企畫院第五百六十四部長、內閣企畫院第五百六十五部長、內閣企畫院第五百六十六部長、內閣企畫院第五百六十七部長、內閣企畫院第五百六十八部長、內閣企畫院第五百六十九部長、內閣企畫院第五百七十部長、內閣企畫院第五百七十一部長、內閣企畫院第五百七十二部長、內閣企畫院第五百七十三部長、內閣企畫院第五百七十四部長、內閣企畫院第五百七十五部長、內閣企畫院第五百七十六部長、內閣企畫院第五百七十七部長、內閣企畫院第五百七十八部長、內閣企畫院第五百七十九部長、內閣企畫院第五百八十部長、內閣企畫院第五百八十一部長、內閣企畫院第五百八十二部長、內閣企畫院第五百八十三部長、內閣企畫院第五百八十四部長、內閣企畫院第五百八十五部長、內閣企畫院第五百八十六部長、內閣企畫院第五百八十七部長、內閣企畫院第五百八十八部長、內閣企畫院第五百八十九部長、內閣企畫院第五百九十部長、內閣企畫院第五百九十一部長、內閣企畫院第五百九十二部長、內閣企畫院第五百九十三部長、內閣企畫院第五百九十四部長、內閣企畫院第五百九十五部長、內閣企畫院第五百九十六部長、內閣企畫院第五百九十七部長、內閣企畫院第五百九十八部長、內閣企畫院第五百九十九部長、內閣企畫院第六百部長、內閣企畫院第六百一部長、內閣企畫院第六百二部長、內閣企畫院第六百三部長、內閣企畫院第六百四部長、內閣企畫院第六百五部長、內閣企畫院第六百六部長、內閣企畫院第六百七部長、內閣企畫院第六百八部長、內閣企畫院第六百九部長、內閣企畫院第六百十部長、內閣企畫院第六百十一部長、內閣企畫院第六百十二部長、內閣企畫院第六百十三部長、內閣企畫院第六百十四部長、內閣企畫院第六百十五部長、內閣企畫院第六百十六部長、內閣企畫院第六百十七部長、內閣企畫院第六百十八部長、內閣企畫院第六百十九部長、內閣企畫院第六百二十部長、內閣企畫院第六百二十一部長、內閣企畫院第六百二十二部長、內閣企畫院第六百二十三部長、內閣企畫院第六百二十四部長、內閣企畫院第六百二十五部長、內閣企畫院第六百二十六部長、內閣企畫院第六百二十七部長、內閣企畫院第六百二十八部長、內閣企畫院第六百二十九部長、內閣企畫院第六百三十部長、內閣企畫院第六百三十一部長、內閣企畫院第六百三十二部長、內閣企畫院第六百三十三部長、內閣企畫院第六百三十四部長、內閣企畫院第六百三十五部長、內閣企畫院第六百三十六部長、內閣企畫院第六百三十七部長、內閣企畫院第六百三十八部長、內閣企畫院第六百三十九部長、內閣企畫院第六百四十部長、內閣企畫院第六百四十一部長、內閣企畫院第六百四十二部長、內閣企畫院第六百四十三部長、內閣企畫院第六百四十四部長、內閣企畫院第六百四十五部長、內閣企畫院第六百四十六部長、內閣企畫院第六百四十七部長、內閣企畫院第六百四十八部長、內閣企畫院第六百四十九部長、內閣企畫院第六百五十部長、內閣企畫院第六百五十一部長、內閣企畫院第六百五十二部長、內閣企畫院第六百五十三部長、內閣企畫院第六百五十四部長、內閣企畫院第六百五十五部長、內閣企畫院第六百五十六部長、內閣企畫院第六百五十七部長、內閣企畫院第六百五十八部長、內閣企畫院第六百五十九部長、內閣企畫院第六百六十部長、內閣企畫院第六百六十一部長、內閣企畫院第六百六十二部長、內閣企畫院第六百六十三部長、內閣企畫院第六百六十四部長、內閣企畫院第六百六十五部長、內閣企畫院第六百六十六部長、內閣企畫院第六百六十七部長、內閣企畫院第六百六十八部長、內閣企畫院第六百六十九部長、內閣企畫院第六百七十部長、內閣企畫院第六百七十一部長、內閣企畫院第六百七十二部長、內閣企畫院第六百七十三部長、內閣企畫院第六百七十四部長、內閣企畫院第六百七十五部長、內閣企畫院第六百七十六部長、內閣企畫院第六百七十七部長、內閣企畫院第六百七十八部長、內閣企畫院第六百七十九部長、內閣企畫院第六百八十部長、內閣企畫院第六百八十一部長、內閣企畫院第六百八十二部長、內閣企畫院第六百八十三部長、內閣企畫院第六百八十四部長、內閣企畫院第六百八十五部長、內閣企畫院第六百八十六部長、內閣企畫院第六百八十七部長、內閣企畫院第六百八十八部長、內閣企畫院第六百八十九部長、內閣企畫院第六百九十部長、內閣企畫院第六百九十一部長、內閣企畫院第六百九十二部長、內閣企畫院第六百九十三部長、內閣企畫院第六百九十四部長、內閣企畫院第六百九十五部長、內閣企畫院第六百九十六部長、內閣企畫院第六百九十七部長、內閣企畫院第六百九十八部長、內閣企畫院第六百九十九部長、內閣企畫院第七百部長、內閣企畫院第七百一部長、內閣企畫院第七百二部長、內閣企畫院第七百三部長、內閣企畫院第七百四部長、內閣企畫院第七百五部長、內閣企畫院第七百六部長、內閣企畫院第七百七部長、內閣企畫院第七百八部長、內閣企畫院第七百九部長、內閣企畫院第七百十部長、內閣企畫院第七百十一部長、內閣企畫院第七百十二部長、內閣企畫院第七百十三部長、內閣企畫院第七百十四部長、內閣企畫院第七百十五部長、內閣企畫院第七百十六部長、內閣企畫院第七百十七部長、內閣企畫院第七百十八部長、內閣企畫院第七百十九部長、內閣企畫院第七百二十部長、內閣企畫院第七百二十一部長、內閣企畫院第七百二十二部長、內閣企畫院第七百二十三部長、內閣企畫院第七百二十四部長、內閣企畫院第七百二十五部長、內閣企畫院第七百二十六部長、內閣企畫院第七百二十七部長、內閣企畫院第七百二十八部長、內閣企畫院第七百二十九部長、內閣企畫院第七百三十部長、內閣企畫院第七百三十一部長、內閣企畫院第七百三十二部長、內閣企畫院第七百三十三部長、內閣企畫院第七百三十四部長、內閣企畫院第七百三十五部長、內閣企畫院第七百三十六部長、內閣企畫院第七百三十七部長、內閣企畫院第七百三十八部長、內閣企畫院第七百三十九部長、內閣企畫院第七百四十部長、內閣企畫院第七百四十一部長、內閣企畫院第七百四十二部長、內閣企畫院第七百四十三部長、內閣企畫院第七百四十四部長、內閣企畫院第七百四十五部長、內閣企畫院第七百四十六部長、內閣企畫院第七百四十七部長、內閣企畫院第七百四十八部長、內閣企畫院第七百四十九部長、內閣企畫院第七百五十部長、內閣企畫院第七百五十一部長、內閣企畫院第七百五十二部長、內閣企畫院第七百五十三部長、內閣企畫院第七百五十四部長、內閣企畫院第七百五十五部長、內閣企畫院第七百五十六部長、內閣企畫院第七百五十七部長、內閣企畫院第七百五十八部長、內閣企畫院第七百五十九部長、內閣企畫院第七百六十部長、內閣企畫院第七百六十一部長、內閣企畫院第七百六十二部長、內閣企畫院第七百六十三部長、內閣企畫院第七百六十四部長、內閣企畫院第七百六十五部長、內閣企畫院第七百六十六部長、內閣企畫院第七百六十七部長、內閣企畫院第七百六十八部長、內閣企畫院第七百六十九部長、內閣企畫院第七百七十部長、內閣企畫院第七百七十一部長、內閣企畫院第七百七十二部長、內閣企畫院第七百七十三部長、內閣企畫院第七百七十四部長、內閣企畫院第七百七十五部長、內閣企畫院第七百七十六部長、內閣企畫院第七百七十七部長、內閣企畫院第七百七十八部長、內閣企畫院第七百七十九部長、內閣企畫院第七百八十部長、內閣企畫院第七百八十一部長、內閣企畫院第七百八十二部長、內閣企畫院第七百八十三部長、內閣企畫院第七百八十四部長、內閣企畫院第七百八十五部長、內閣企畫院第七百八十六部長、內閣企畫院第七百八十七部長、內閣企畫院第七百八十八部長、內閣企畫院第七百八十九部長、內閣企畫院第七百九十部長、內閣企畫院第七百九十一部長、內閣企畫院第七百九十二部長、內閣企畫院第七百九十三部長、內閣企畫院第七百九十四部長、內閣企畫院第七百九十五部長、內閣企畫院第七百九十六部長、內閣企畫院第七百九十七部長、內閣企畫院第七百九十八部長、內閣企畫院第七百九十九部長、內閣企畫院第八百部長、內閣企畫院第八百一部長、內閣企畫院第八百二部長、內閣企畫院第八百三部長、內閣企畫院第八百四部長、內閣企畫院第八百五部長、內閣企畫院第八百六部長、內閣企畫院第八百七部長、內閣企畫院第八百八部長、內閣企畫院第八百九部長、內閣企畫院第八百十部長、內閣企畫院第八百十一部長、內閣企畫院第八百十二部長、內閣企畫院第八百十三部長、內閣企畫院第八百十四部長、內閣企畫院第八百十五部長、內閣企畫院第八百十六部長、內閣企畫院第八百十七部長、內閣企畫院第八百十八部長、內閣企畫院第八百十九部長、內閣企畫院第八百二十部長、內閣企畫院第八百二十一部長、內閣企畫院第八百二十二部長、內閣企畫院第八百二十三部長、內閣企畫院第八百二十四部長、內閣企畫院第八百二十五部長、內閣企畫院第八百二十六部長、內閣企畫院第八百二十七部長、內閣企畫院第八百二十八部長、內閣企畫院第八百二十九部長、內閣企畫院第八百三十部長、內閣企畫院第八百三十一部長、內閣企畫院第八百三十二部長、內閣企畫院第八百三十三部長、內閣企畫院第八百三十四部長、內閣企畫院第八百三十五部長、內閣企畫院第八百三十六部長、內閣企畫院第八百三十七部長、內閣企畫院第八百三十八部長、內閣企畫院第八百三十九部長、內閣企畫院第八百四十部長、內閣企畫院第八百四十一部長、內閣企畫院第八百四十二部長、內閣企畫院第八百四十三部長、內閣企畫院第八百四十四部長、內閣企畫院第八百四十五部長、內閣企畫院第八百四十六部長、內閣企畫院第八百四十七部長、內閣企畫院第八百四十八部長、內閣企畫院第八百四十九部長、內閣企畫院第八百五十部長、內閣企畫院第八百五十一部長、內閣企畫院第八百五十二部長、內閣企畫院第八百五十三部長、內閣企畫院第八百五十四部長、內閣企畫院第八百五十五部長、內閣企畫院第八百五十六部長、內閣企畫院第八百五十七部長、內閣企畫院第八百五十八部長、內閣企畫院第八百五十九部長、內閣企畫院第八百六十部長、內閣企畫院第八百六十一部長、內閣企畫院第八百六十二部長、內閣企畫院第八百六十三部長、內閣企畫院第八百六十四部長、內閣企畫院第八百六十五部長、內閣企畫院第八百六十六部長、內閣企畫院第八百六十七部長、內閣企畫院第八百六十八部長、內閣企畫院第八百六十九部長、內閣企畫院第八百七十部長、內閣企畫院第八百七十一部長、內閣企畫院第八百七十二部長、內閣企畫院第八百七十三部長、內閣企畫院第八百七十四部長、內閣企畫院第八百七十五部長、內閣企畫院第八百七十六部長、內閣企畫院第八百七十七部長、內閣企畫院第八百七十八部長、內閣企畫院第八百七十九部長、內閣企畫院第八百八十部長、內閣企畫院第八百八十一部長、內閣企畫院第八百八十二部長、內閣企畫院第八百八十三部長、內閣企畫院第八百八十四部長、內閣企畫院第八百八十五部長、內閣企畫院第八百八十六部長、內閣企畫院第八百八十七部長、內閣企畫院第八百八十八部長、內閣企畫院第八百八十九部長、內閣企畫院第八百九十部長、內閣企畫院第八百九十一部長、內閣企畫院第八百九十二部長、內閣企畫院第八百九十三部長、內閣企畫院第八百九十四部長、內閣企畫院第八百九十五部長、內閣企畫院第八百九十六部長、內閣企畫院第八百九十七部長、內閣企畫院第八百九十八部長、內閣企畫院第八百九十九部長、內閣企畫院第九百部長、內閣企畫院第九百一部長、內閣企畫院第九百二部長、內閣企畫院第九百三部長、內閣企畫院第九百四部長、內閣企畫院第九百五部長、內閣企畫院第九百六部長、內閣企畫院第九百七部長、內閣企畫院第九百八部長、內閣企畫院第九百九部長、內閣企畫院第九百十部長、內閣企畫院第九百十一部長、內閣企畫院第九百十二部長、內閣企畫院第九百十三部長、內閣企畫院第九百十四部長、內閣企畫院第九百十五部長、內閣企畫院第九百十六部長、內閣企畫院第九百十七部長、內閣企畫院第九百十八部長、內閣企畫院第九百十九部長、內閣企畫院第九百二十部長、內閣企畫院第九百二十一部長、內閣企畫院第九百二十二部長、內閣企畫院第九百二十三部長、內閣企畫院第九百二十四部長、內閣企畫院第九百二十五部長、內閣企畫院第九百二十六部長、內閣企畫院第九百二十七部長、內閣企畫院第九百二十八部長、內閣企畫院第九百二十九部長、內閣企畫院第九百三十部長、內閣企畫院第九百三十一部長、內閣企畫院第九百三十二部長、內閣企畫院第九百三十三部長、內閣企畫院第九百三十四部長、內閣企畫院第九百三十五部長、內閣企畫院第九百三十六部長、內閣企畫院第九百三十七部長、內閣企畫院第九百三十八部長、內閣企畫院第九百三十九部長、內閣企畫院第九百四十部長、內閣企畫院第九百四十一部長、內閣企畫院第九百四十二部長、內閣企畫院第九百四十三部長、內閣企畫院第九百四十四部長、內閣企畫院第九百四十五部長、內閣企畫院第九百四十六部長、內閣企畫院第九百四十七部長、內閣企畫院第九百四十八部長、內閣企畫院第九百四十九部長、內閣企畫院第九百五十部長、內閣企畫院第九百五十一部長、內閣企畫院第九百五十二部長、內閣企畫院第九百五十三部長、內閣企畫院第九百五十四部長、內閣企畫院第九百五十五部長、內閣企畫院第九百五十六部長、內閣企畫院第九百五十七部長、內閣企畫院第九百五十八部長、內閣企畫院第九百五十九部長、內閣企畫院第九百六十部長、內閣企畫院第九百六十一部長、內閣企畫院第九百六十二部長、內閣企畫院第九百六十三部長、內

双葉を倒すは誰か
大關爭奪戰にも興味
國技春場所愈よ開幕

昌平山の登場を浴び、晴天続きの繁昌に恵れて全國民が謳歌する國技角力の春場所がいよ〳〵けふ十二日目の幕を開けることとなつた

即ち大日本相撲協會昭和十四年度春場所は十一日の初日に向つて十二日から同月十三日間東京兩國の國技館に於いて行はれるが、これに先だつて興亞の新春を彩る大相撲繁昌の活氣を打診してみると、今度は双葉山）

◇…番附十兩までを以て最も大關に近いとされたこの場所に出場を停められ、番附を落された梅ヶ枝改め雙葉山の關脇は失はれ

双葉山と　男女ノ川（綱）の對立に終つたことは何と言つても一番の淋しさがあるが、名古屋場所、玉ノ海をめぐつての新大關誕生こそはそのさびしさを補つてなほ餘りあるものがある、更に中關陣内力士の新進羽黒山、龍王山、神武山、安藝ノ海等が雪を撥へての双葉山への挑戰、興味は深々として盡きぬものがある、また五日目發表された新番付面を見ると東方は横綱双葉山を筆頭にして關脇名古屋、小結羽黒山と二枚關に立派部屋の巨漢をもつて對すれば●山、鹿島洋、國國、龍王山、五ツ島、安藝ノ海、大潮組と新關中關どころはすらりと出揃ノ海部屋の侮者が關脇を横綱としてると言ふわけでこの点から見ても立派、出羽ノ海部屋の躍立振事は見ものであり

實力以外　何物もない角力界での消息は今後關り知れぬものがある

◇…さて双葉山を脅るものは誰か？依然興味の中心はここにある、五場所全勝六十五勝と言ふ前古未曾有の關脇をたてしかも今後どこまで偉大なる記録が樹立されるか誰り知れぬ双葉山は、昨年北支でアミーバ赤痢に罹つて一時は體力を

◇…何と云つても第一番の關心は男女ノ川であらう、男女には燃えたつやうな關志を燃き、下半身強靭的とも云ふべき關力がある、男女が雙葉立合ひに優先を制し、關脇的威力をこめた無敵を一發かまた双葉の體勢の崩れるに乗じ左をさせば双葉を破も適かに力に勝る男女の軍門に降らざるを得ないだらう、大關照山、關脇綾昇は現在の體位ではチヨット双葉攻略に役不足の感あり、三役陣では出羽ノ海、龍王山、安藝ノ海、神武山、男女ノ川、綾昇、照國、名古屋、羽黒山、小結羽黒山と二枚關に立派部屋の巨漢をもつて對すれば●山、鹿島洋、國國、龍王山、五ツ島、安藝ノ海、大潮組と新關中關どころはすらりと出揃ノ海部屋の侮者が關脇を横綱としてると言ふわけでこの点から見ても立派、出羽ノ海部屋の躍立振事は見ものであり

實力以外　何物もない角力界での消息は今後關り知れぬものがある

◇…さて双葉山を脅るものは誰か？依然興味の中心はここにある、五場所全勝六十五勝と言ふ前古未曾有の關脇をたてしかも今後どこまで偉大なる記録が樹立されるか誰り知れぬ双葉山は、昨年北支でアミーバ赤痢に罹つて一時は體力を

全日本女子籠球
優秀選手を決定

大日本バスケットボール協會では四月年後六時から國民體育館で昭和十二年度女子最優秀選手決勝委員會を開き、關東軍關西軍の結果左の如く決定九日發表した

【第一位チーム】F橋原久子（京都府）○小野美（新潟高女）○和智みね子（山陽高女）G國口千國

全臺灣老壯年
軟式庭球大會

【台南特電】關係第二回の全臺灣老壯年軟式庭球大會は十五日午前九時より台南市コートに於て開催されるが出場國は左の通りである

【A組】新北、臺南、臺東、【B組】澎湖、臺北、臺中、臺東、高雄、屏東

試合は七回ショートゲームでリーグ戰を行ふ

昇段試験

大日本武德會臺灣地方本部では來る二十九日午前九時より柔劍道、劍道各五段以下の昇段試験を施行するが、受驗者は左の如く

一棚びな子（愛組第一回相關種子）（新興高女）【補缺】二瀬淳子（山陽高女）山本多美枝（新興高女）岡本節（京都府）

地方近事

員林……▲農業組合視察　員林郡農會信用組合常務理事、劉石圳氏、陳有才氏等を隣へ三回OB戰と試験大會は十五日午前九時より竹圍コートに於て開催されるが出場國は左の通りである

【A組】新北、臺東、【B組】澎湖、臺北、臺中、臺東、高雄、屏東

試合は七回ショートゲームでリーグ戰を行ふ

員林……▲農業組合視察　員林郡農會信用組合常務理事、劉石圳氏、陳有才氏等を隣へ

化……▲信用組織代會　彰化郡鹿港、鹿港及線西二信組の總代會は開催日割は左の通決定した

鹿港信用　十一日

▲新竹長崎視察　新竹州田彰化警察署長は九日管内特産地主任の案内で本署各課長其他市内各方面の挨拶廻りをなした

▲信用組合總會　彰化郡鹿港信用組合では今般の震災の救援を施すると發に利下する爲とより信用組織を土地建物保險組合に變換二萬五千圓を二萬二圓に、貸換は二萬七圓を二萬圓に引下げ貸出條

南……▲利息引下げ　竹南庄信用組合では今般の震災の救援を施すると發に利下する爲とより信用組織を土地建物保險組合に變換二萬五千圓を二萬二圓に、貸換は二萬七圓を二萬圓に引下げ貸出條

斗六……▲武德長久を祈願　六都古坑北港虎尾は八日午前九時奥庄長、佐勝助役議會議長以下各部長參拜し武德の長久を祈願した

▲新組織代會日程　斗六郡下產業組合總代會日程は左記の通り、十八日大埤信組、二十二日斗南信組、二十三日斗六信組、二十五日斗南信組、二十六日斗六信組、二十七日北斗信組、二十八日大埤信組、二十二日斗南信組、二十三日斗南信組、二十五日斗六信組、二十六日斗南